THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

BB06065-100(1)

デジタルカメラ XD530 取扱説明書

FUJI XEROX
1版
1997年5月
HP-087

デジタルカメラ XD530 取扱説明書

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

はじめに

このたびはデジタルカメラXD530をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書には、デジタルカメラXD530の操作方法および使用上の注意事項を記載しています。デジタルカメラXD530の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、このカメラをご使用になる前には必ず本書をお読みください。
また、この取扱説明書は読み終わったあとも大切に保管し、デジタルカメラXD530をご使用の際にご不明な点がありましたときにもご利用ください。

1997年5月
富士ゼロックス株式会社

この取扱説明書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

商標について
- Macintoshは、米国 Apple Computer社の登録商標です。
- MS-DOS、Windowsは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- その他、本書に記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

ご注意
1 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載することはおやめください。
2 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
4 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。

[XEROX] と[The Document Company] は登録商標です。

安全にお使いいただくために

ご使用の前に必ずこの「安全にお使いいただくために」を最後までお読みください。
また、ACパワーアダプターや、その他アクセサリーに接続してご使用のときには、必ず接続機器の「取扱説明書」や「使用説明書」をあわせてお読みのうえ、正しくお使いください。

絵表示について

本書では、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。

⚠注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

絵表示の例

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は「感電注意」)が描かれています。

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は「分解禁止」)が描かれています。

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜け」)が描かれています。絶対に従ってください。

電源プラグを
コンセントから抜け

次の場合は、ただちに使用を中止し、モードダイヤルをOFFにし、電池やACパワーアダプターを取りはずしてください。ACパワーアダプターを使用している場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- **煙が出ている、カメラが異常に熱くなる、変なにおいや音がするなどの異常状態のとき**
- **機器の内部に水などが入ったとき**
- **異物が機器の中に入ったとき**

そのまま使用を続けると、火災・感電の原因となります。
お買い上げの販売店にご連絡・修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

水場での使用禁止

- **風呂場では使用しないでください。**
- **水をかけたり、濡らしたりしないでください。**

火災・感電の原因となります。

ボタン型(リチウム)電池は、幼児があやまって飲むことがないように、幼児の手が届かないところへ保管してください。

飲み込むと中毒症状を引き起こす原因となります。万一、飲み込んだ場合はただちに医師と相談してください。

表示された電源電圧以外で使用しないでください。

火災の原因となります。

分解禁止

- **この機器を改造しないでください。**
- **この機器のケースははずさないででください。**

火災・感電の原因となります
内部の点検・整備・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

強い衝撃を与えたり、投げつけないでください。

火災、破裂の原因となります。レンズなどが破損してケガの原因となります。

歩行中や自動車・オートバイ・自転車などの運転中は、絶対に本機の操作をしたり、ファインダーをのぞいたりしないでください。

転倒、交通事故などの原因となります。

ファインダーで直接太陽や強い光を見ないでください。

失明や視力障害の原因となります。

接点部に金属類を差し込まないでください。

火災・感電・破裂の原因となります。

接触禁止

雷が鳴り出したら、ACパワーアダプターの電源プラグには触れないでください。

感電の原因となります。

- **バッテリーパックNP-510を充電するときは、ACパワーアダプターAC-D22をお使いください。指定以外のACパワーアダプターは使用しないでください。**
- **バッテリーの金属部分に、他の金属が触れないようにしてください。**
- **電池を加熱したり、分解したり、火や水の中に入れないでください。**
- **電池をハンマーでたたいたり、踏みつけたり、落下させたり、強い衝撃を与えないでください。**
- **ボタン型(リチウム)電池は、充電しないでください。**

電池の破裂、発熱、液もれにより、火災、ケガや周囲を汚損する原因となります。

目の近くでストロボを発光しないでください。
一時的な視力障害の原因になることがあります。

次の場所には放置しないでください

- **乳幼児の手の届きやすいところ**
- **不安定な場所**
  落ちたり、ガラスの破片などにより、ケガの原因となることがあります。
- **湿気やほこりの多いところ**
- **油煙や湯気が当たるところ**
  火災・感電・破裂の原因となることがあります。
- **強い直射日光が当たるところや発熱体のそばなど、温度が高くなるところ**
  火災・破裂の原因となることがあります。

ACパワーアダプターは、布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。
熱がこもりケースが変形し、火災の原因となることがあります。
風通しのよい状態でお使いください。

指定されていない電池を使用しないでください。

- **電池は金属製のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。**
- **金属性のピンセットなどで電池をつかまないでください。**
  ショートする危険があります。

ボタン型(リチウム)電池は極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、表示通りに入れてください。
電池の⊕と⊖端子の間がショートし、電池の破裂、液もれにより、火災、ケガの原因となることがあります。

無理な操作を行わないでください。
機器が破損してケガの原因となることがあります。

- **カメラのお手入れするときは、ACパワーアダプターを取りはずしてください。**
  感電の原因となることがあります。
- **旅行などで長期間お使いにならないときは、バッテリーパックを取りはずしてください。**
  電池の液もれにより、火災、ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。
  液もれしたときは、電池入れについた液をよくふきとってから新しい電池を入れてください。もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

小児が使用する際には、保護者が正しい使用方法を充分に教えてください。
ケガの原因となることがあります。

持ち運ぶときは、次の点に注意してください。

- **ACパワーアダプターを使用している場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
- **他の機器と接続している場合は、接続コードやケーブルなどをはずしてください。**
  コードやケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- **衝撃を与えないでください。**
  故障の原因となることがあります。

2年に一度くらいは内部の掃除をお買い上げの販売店にご相談ください。
機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用についてはお買い上げの販売店にご相談ください。

目次

はじめに

安全にお使いいただくために i
目次 vi

1 お使いいただく前に

本書の使いかた 2
主な特長 4
付属品 5
各部の名称 6
ファインダー表示について 8
液晶表示パネルについて 9
注意していただきたいこと 10

2 撮影前の準備

必要なアクセサリー 12
メモリーカードについて 13
バッテリーを入れる 14
家庭用コンセントを使う 17
ボタン型（リチウム）電池を入れる 18
日付・時刻を合わせる 20
メモリーカードを入れる 22
メモリーカードを初期化する 24

3 基本的な使いかた

AUTO モードで撮影する 26
ズームレバーの使いかた 30
距離表示について 31
再生する 32
画像を保護する 34
画像を消す 35
使い終わったら 36

4 いろいろな撮影のしかた

撮影モードの選びかた 38
撮影モードと機能の一覧 39
撮影の手順 40
P(プログラム AE)モードで撮影する 41
A(絞り優先 AE)モードで撮影する 42
S(シャッタースピード優先 AE)モードで撮影する 43
M(マニュアル露出)モードで撮影する 44
シャッタースピードと絞りの関係 46
フォーカスロックを使って撮影する 47
マクロ機能を使って撮影する 48
内蔵のストロボについて 50
プレビュー撮影をする 52

5 設定を変える

SETUP モードの設定方法 54
露出を補正する 56
フォーカス方法を切り換える 58
ホワイトバランスを調整する 62
ISO 感度を設定する 64
セルフタイマーを使う 65
画質を設定する 66
プレビューを使う 67
コマの画素数を設定する 68
イメージ(画像モード)を設定する 69
×2 ズームを使う 70
黒白撮影にする 71
ID 番号を設定する 72

6 オプション機器を使う

SCSI アダプターを使う 74
インターフェースキットを使う 77
ストロボ GA を使う 78

7 資料・その他

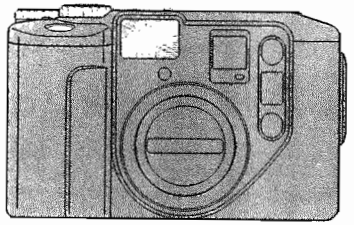
取り扱い上のご注意 82
故障かな？と思ったら 84
アラーム表示 86
最低撮影可能コマ数 89
別売アクセサリーのご案内 90
主な仕様 92
システム構成 94
アフターサービスについて 96
索引 97

保証規定
保証書
保守・操作のお問い合わせは

1

お使いいただく前に

必ずお読みください。



本書では、撮影前の準備から各モードや機能を活用した撮影方法まで、順を追って説明しています。

1 お使いいただく前に

ここでは、本書の見かたや、このカメラの特長、各部名称などについて説明しています。このカメラを初めてお使いになる方は、必ずお読みください。

2 撮影前の準備

ここでは、電池やカードの入れかたなど、実際の撮影の前に必要な準備について説明しています。このカメラを初めてお使いになる方は、必ずお読みください。

3 基本的な使いかた

ここでは、AUTO モードでの撮影のしかた、再生のしかた、画像の消去のしかたについて説明しています。このカメラを初めてお使いになる方は、必ずお読みください。

4 いろいろな撮影のしかた

ここでは、P/A/S/M モードでの撮影について説明しています。基本的な使いかたをよく理解したうえでお読みください。
カメラの撮影に関する知識も多少必要になります。

5 設定を変える

ここでは、SETUP モードで設定できる項目について説明しています。SETUP モードでのいろいろな設定は、P/A/S/M モードでの撮影時に反映されます。

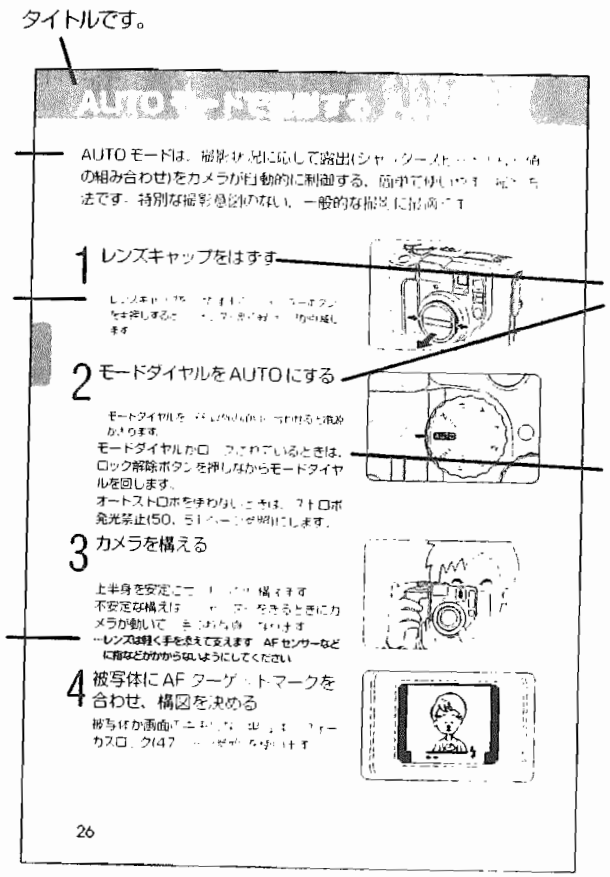
6 オプション機器を使う

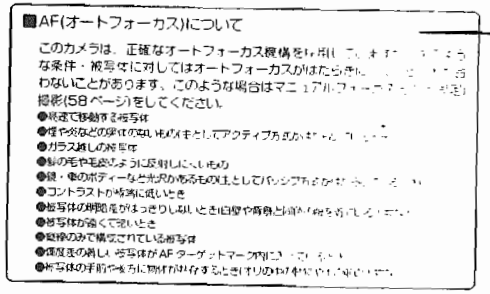
ここでは、別売の機器と組み合わせた使いかたについて説明しています。別売の機器と組み合わせることで、新しい使いかたが生まれます。

7 資料・その他

ここでは、アラーム表示、主な仕様などを記載しています。

ページの見かた





主な特長

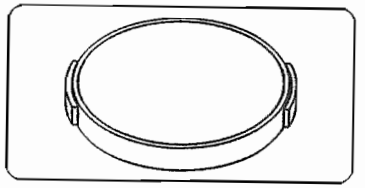
- 2/3 インチ 130 万画素 CCD 撮像素子とデジタル記録方式の採用により、高解像、高画質の画像が得られます。
- 画像データの記録モードは圧縮、非圧縮が選択できます。圧縮記録の場合は Exif-JPEG[*1] ファイル、非圧縮の場合は TIFF Y-C[*1][*2] ファイルです。どちらもパソコン上の各種アプリケーションソフトとの間でスムーズにデータ交換できます。

  [*1] 専用ソフトがないと露光条件や ID 番号などの属性情報を見ることはできません。
  [*2] TIFF-YC ファイルを開くためには、専用ソフトが必要です。
- 画像データの記録媒体には、JEIDA および PCMCIA 規格に適合した PC カードを採用しています。
- 撮影時のデータ(ファイル名、日時など)を記録し、再生時に表示できます。
- カメラに再生機能を内蔵しているので、ビデオ入力のあるモニターテレビで簡単に再生できます。
- 画像ファイルの管理方式は MS-DOS を採用。MS-DOS 方式のパソコンでは、ファイルの変換を行うことなく直接、データを読み込めます。読み込みには、PC カードリーダー CR-500 や PC カードスロット内蔵のパソコンをご利用ください(一部パソコンにより制約があります)。
- 別売のインターフェースキット IF-D3 を使うと、パソコンへデータを簡単に転送できます。
- 別売の SCSI アダプター I / SCSI アダプター II を使うことにより
  - 1 秒間に約 4.5 コマの速度で 3 コマ(SCSI アダプター I)/12 コマ(SCSI アダプター II)連写できます。
  - パソコンから SCSI 機器として、カメラを制御できます。
  - PC カードの撮影データを SCSI でパソコンに取り込めます。

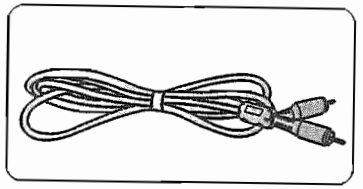
付属品

次の付属品がそろっているか、ご確認ください。

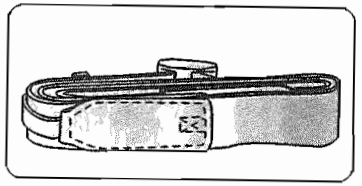
レンズキャップ(カメラに取りつけ済み)



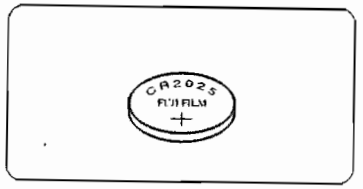
ビデオケーブル(約 1.5m)



ネックストラップ



ボタン型(リチウム)電池(CR2025)



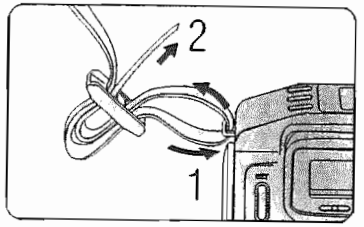
取扱説明書 (保証書在中)

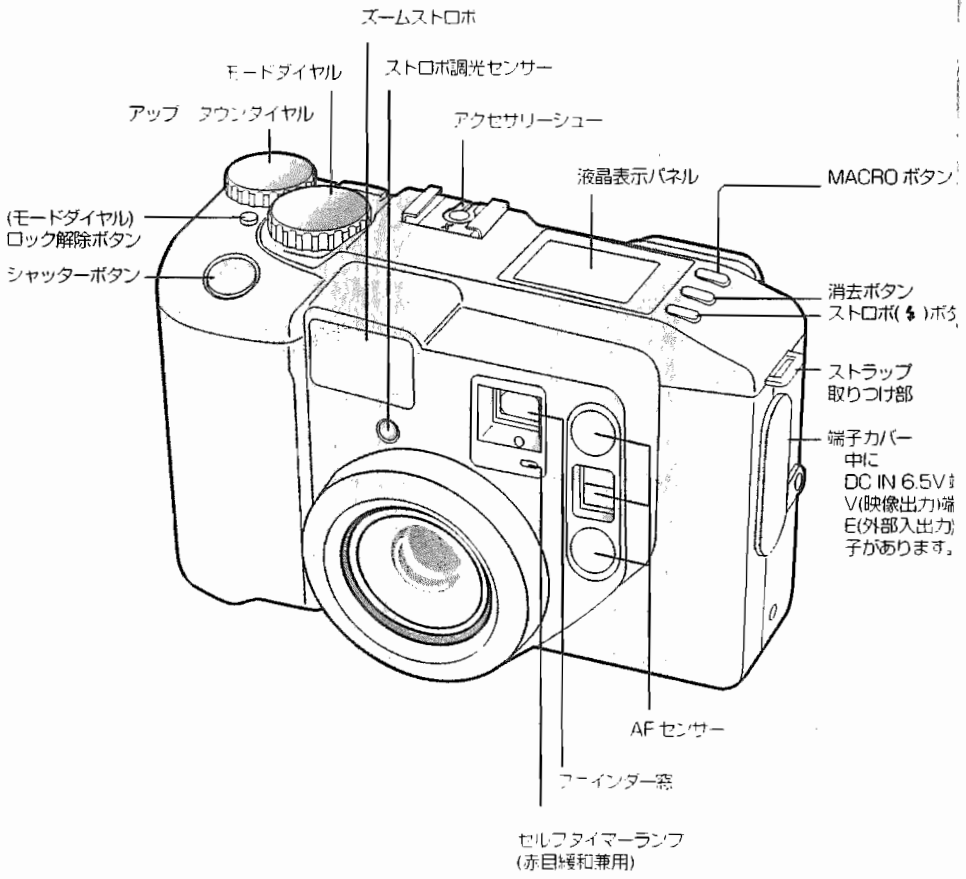
ネックストラップをつける

落下による破損などを避けるために、ストラップをつけてください。

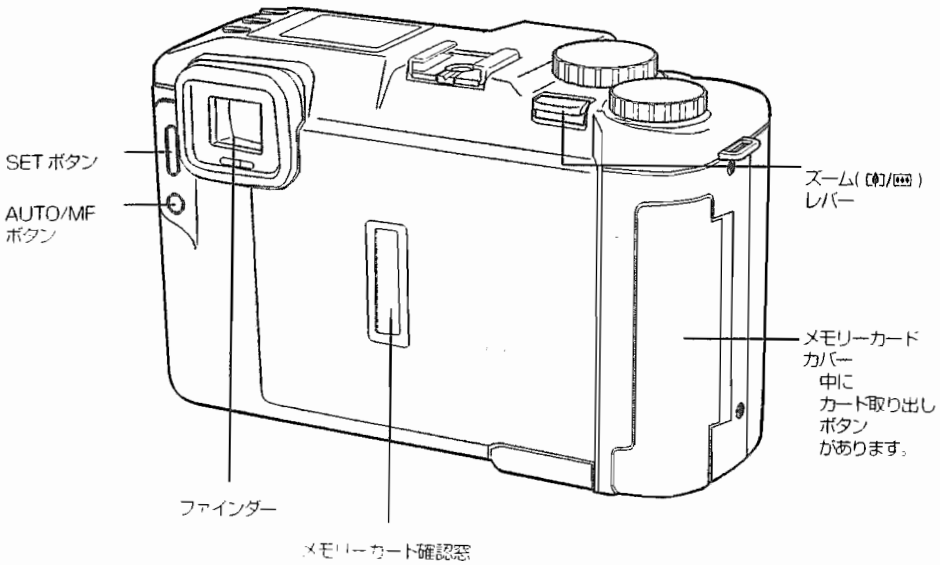
1 ストラップの先をカメラ本体のストラップ取りつけ部に通す

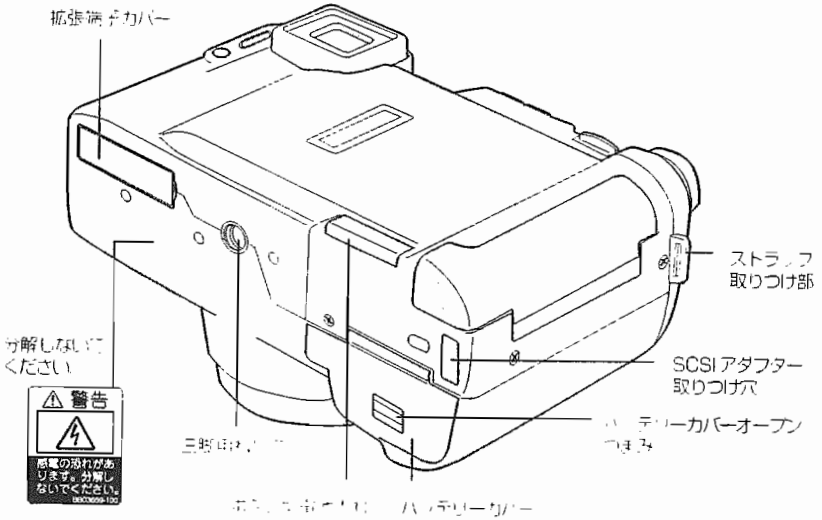
2 ストラップの先を止め具に通し、ストラップを引っ張る

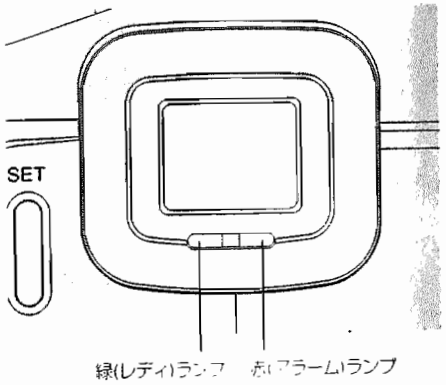


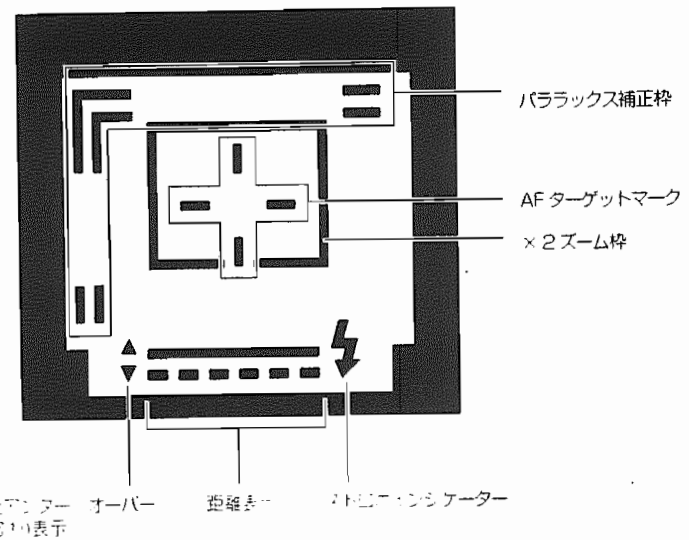


※レンズには、フィルター取りつけ用のねじが切ってあります。カラーフィルターなどを取りつけることはできますが、コンバージョンレンズなどは取りつけないでください。ファインダーが隠れたり、AF センサーが隠れオートフォーカスがはたらかなくなったりすることがあります。



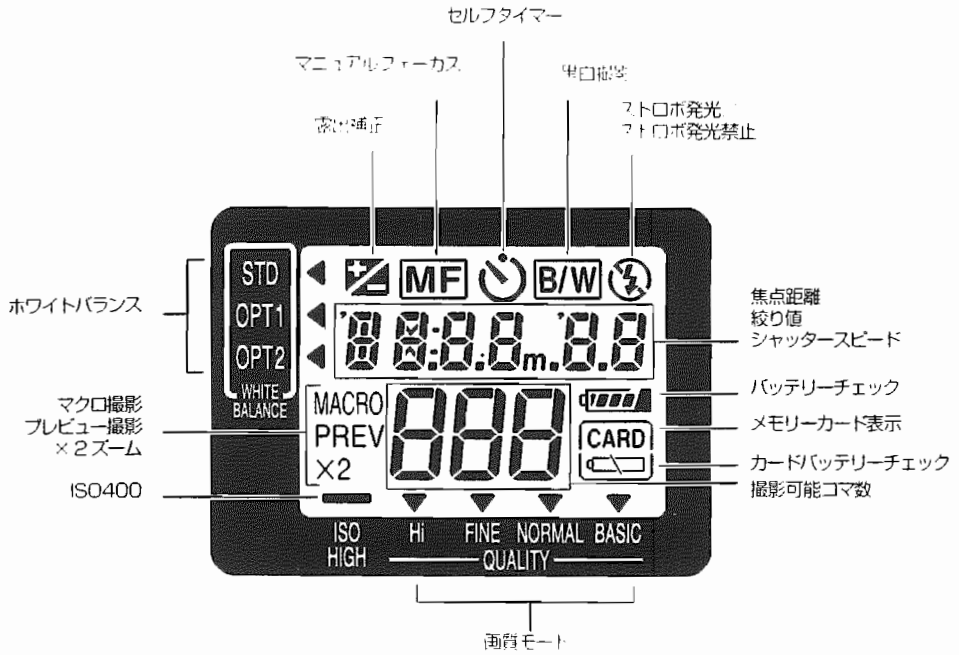






この図は説明のため、全表示を点灯しています。通常の使用時に全表示が同時に点灯することはありません。

…ファインダー内表示のアラーム表示については、88ページをご覧ください。



この図は説明のため、全表示を点灯しています。通常の使用時に全表示が同時に点灯することはありません。

…高温下では液晶表示が黒くなることがあります。また、低温下では液晶の応答速度が多少遅くなることがあります。いずれの場合も、常温時には正常に戻ります。これは液晶の性質によるもので、故障ではありません。

…液晶は、通常の使用状態で約6～7年経過するとコントラストが低下して読みづらくなります。その際は、有料になりますが、部品の交換を承ります。お買い上げの販売店にご相談ください。

…液晶表示パネルの点灯、点滅によるアラーム表示については、86・87ページをご覧ください。

■ 保証書について

本書の巻末に保証書が含まれていますのでご確認ください。

■ 撮影の前には試し撮りを

大切な撮影(結婚式や海外旅行など)をするときには、必ず試し撮りをして、カメラが正常に機能するかを事前に確認してください。

…本製品の故障に起因する付随的損害(撮影に要した諸費用および撮影により得べかりし利益の喪失等)については補償いたしかねます。

■ 著作権についてのご注意

あなたがデジタルカメラで撮影したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。また、著作権の目的となっている画像やデータの記録されたメモリーカードの伝送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用いただけませんのでご注意ください。

■ メモリーカードについてのご注意

イメージメモリーカードHG-5/10/15/20をお使いください。指定以外のカードを無理にお使いになると、本機の故障の原因となります。

■ 定期的に点検サービスを受けてください

カメラは精密機械ですので、1～2年に一度は定期点検を、3～5年に一度はオーバーホールをすることをおすすめします。

…特に業務用にご使用になる場合は、早めに点検整備を受けてください。

■ ACパワーアダプターについて

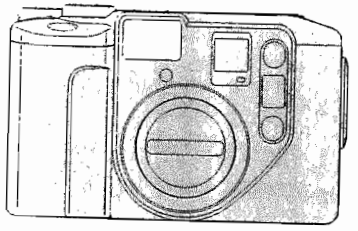
このカメラには、別売のACパワーアダプターAC-D22と接続コードPC-D3(EIAJ規格・極性統一形プラグつき)をお使いください。他のACパワーアダプターや接続コードをお使いになると、故障の原因となることがあります。

■ 製品の取り扱いについて

このカメラは、精密な電子部品で構成されています。画像記録中にカメラに衝撃を与えると、画像データが正常に記録されないことがあります。ご注意ください。

■ レンズ面の汚れについて

レンズ面が指紋、ゴミなどで汚れていると、カメラ本体の性能が充分に発揮できません。レンズ面の汚れは、乾いた柔らかい布などで軽くふいてください。



2

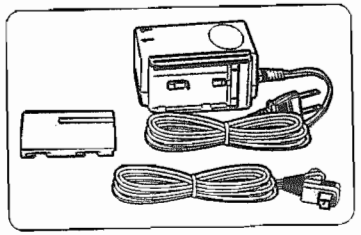
撮影前の準備

撮影の前に準備していただきたいことが書かれています。

必要なアクセサリー

このカメラをお使いになるには、次の別売のアクセサリーが必要です。

■ パワーサプライキットPK-D3



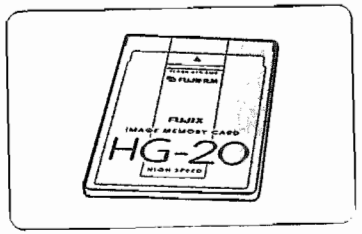
ACパワーアダプターAC-D22、接続コードPC-D3、充電式バッテリーパックNP-510のセットです。

…AC-D22は、バッテリーパックNP-510を約100分(常温)で充電します。また、接続コードを使うことにより、カメラに直接電源を供給します。詳しくは、AC-D22の使用説明書をご覧ください。

…NP-510は単品でもお買い求めになれます。

…バッテリーパックは、必ず充電してからお使いください。出荷時には充電されていません。

■ メモリーカード



必ず指定のメモリーカード(フジックスイメージメモリーカードHG-5/10/15/20)をご使用ください。

HG-5/10/15/20はJEIDA Ver4.2 (PCMCIA Rel2.1)に準拠したPCカード(ATA)です。

…メモリーカードは、必ずこのカメラで初期化(24ページ参照)してからお使いください。

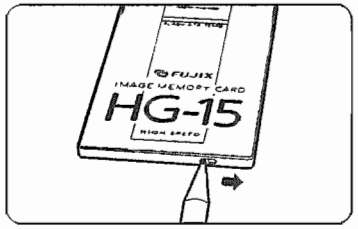
メモリーカードについて

■ 使用できるメモリーカード

必ず指定のメモリーカード(フジックスイメージメモリーカードHG-5/10/15/20)をご使用ください。

HG-5/10/15/20はJEIDA Ver4.2 (PCMCIA Rel2.1)に準拠したPCカード(ATA)です。

■ ライトプロテクト(誤記録防止)について(HG-15のみ)



大切なデータをうっかり消さないためには、シャープペンシルの先などで、ライトプロテクト(誤記録防止)レバーを矢印方向(WRITE PROTECT)にしてください。記録・消去ができなくなります。記録・消去するときには、レバーを反対方向にします。

■ メモリーカード使用上のご注意

- メモリーカードへアクセス(記録動作・消去動作・初期化動作・再生時のコマ送り)中にメモリーカードを取り出したり電源を切ったりすると、メモリーカードおよびメモリーカードのデータが破壊される場合がありますので絶対におやめください。
- 指定された以外のメモリーカードはお使いになれません。無理にご使用になると本カメラの故障の原因となります。
- メモリーカードは精密電子機器です。曲げたり、強い力やショックを加えたり、落としたりしないでください。
- 強い静電気・電気的ノイズの発生しやすい環境でのご使用・保管は避けてください。
- 高温多湿の場所、また腐食性のある環境下でのご使用・保管は避けてください。
- コネクター部にごみや異物が入らないようにご注意ください。
- メモリーカードの持ち運びや保管は、必ず専用の収納ケースに入れてください。ズボンのポケットなどに入れないでください。座ったときなどに大きな力が加わり、壊れるおそれがあります。

バッテリーを入れる

このカメラは、充電式バッテリーパックNP-510（別売）を使用します。

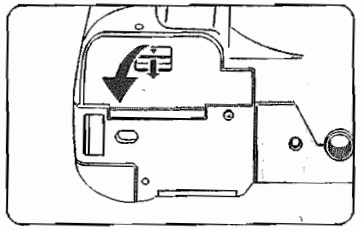
⚠警告 バッテリーの金属部分に他の金属が触れないようにしてください。

…出荷時にはバッテリーは充電されていません。カメラに入れる前に必ずフル充電してください。

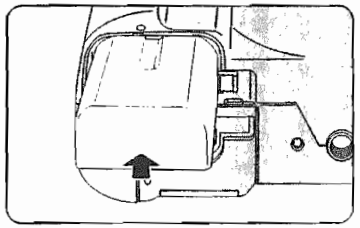
…バッテリーを出し入れする際は、必ずモードダイヤルをOFFにしてください。

1 バッテリーカバーを開く

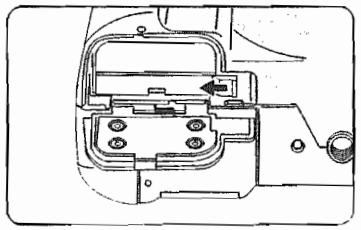
バッテリーカバーオープンつまみを矢印方向にスライドさせます。



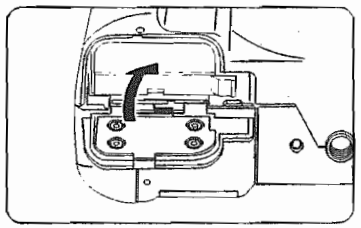
2 バッテリーを入れる



カチッと音がしてバッテリー落下防止ノブが矢印方向にスライドして確実にロックするまで押し込んでください。



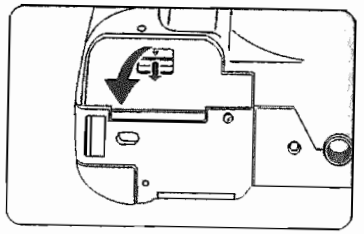
3 バッテリーカバーを閉める



バッテリーの取り出しかた

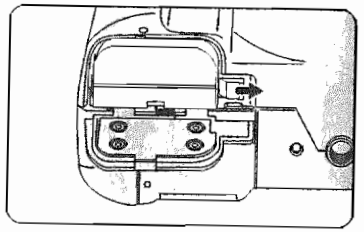
1 バッテリーカバーを開く

バッテリーカバーオープンつまみを矢印方向にスライドさせます。



2 バッテリー落下防止ノブを矢印方向にスライドさせる

バッテリーが少し飛び出します。引き抜いてください。



バッテリーの残量をチェックする

新たにバッテリーを入れたときや撮影の前などには、思わぬ失敗を防ぐため、バッテリーの残量を液晶表示パネルでチェックしてください。

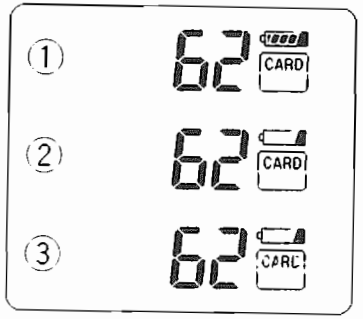
1 バッテリーの容量は充分です。

2 バッテリーの容量が少なくなっています。早めにバッテリーを交換してください。

3 バッテリーの容量がなくなっています。バッテリーアラームマークが点滅していたら、すぐにバッテリーを充電または交換してください。

…アラームマーク点滅のまま使い続けると、正常に動作しない場合があります。

…充分に充電されたバッテリーでは、ストロボ発光なしで約800コマ、ストロボ発光50％使用で約200コマの撮影ができます(弊社試験条件による)。



■ バッテリーについてのご注意

このカメラは、バッテリーパックNP-510を使用します。バッテリーパックNP-510はリチウムイオンバッテリーです。ご使用に際しては、以下の点にご注意ください。

…バッテリーパックやACパワーアダプターの「使用説明書」、特に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

…NP-510は出荷時には充電されていません。ご使用の前に必ず充電してください。

●バッテリーの特性

- バッテリーは使わなくても、少しずつ放電しています。撮影の直前(1～2日前)に充電したバッテリーを用意してください。
- 寒冷地では、撮影できるコマ数が少なくなります。充電済みの予備バッテリーをご用意ください。

●充電について

- 充電器はパワーサプライキットPK-D3に同梱されているACパワーアダプターAC-D22を使用してください。AC-D22以外の充電器を使用しないでください。
- このバッテリーパックは、充電の前に放電したり、使いきったりする必要はありません。
- 充電が終わったあとや使用直後にバッテリーが熱を持つことがありますが、異常ではありません。
- 充電は周囲の温度が0～+40℃の範囲で可能ですが、バッテリーの性能を充分に発揮させるためには、約+10～+30℃の範囲で充電してください。
- 充電が完了したバッテリーを再充電しないでください。

●バッテリーの寿命について

- 常温で使用した場合、500回以上繰り返して使えます。使用できる時間が著しく短くなったときは、バッテリーの寿命です。新しいバッテリーをお買い求めください。

●取り扱いについて

⚠ 警告 危険ですので、次のことにご注意ください。

- バッテリーの金属部分に、ほかの金属が触れないようにしてください。
- 火気に近づけたり、火の中に投げ込んだりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。

⚠ 警告 こわれたり、寿命が短くなったりしますので、次のことにご注意ください。

- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- 水に濡らさないようご注意ください。

バッテリーの特性に合わせて上手にお使いいただくために、次のことにご注意ください。

- 端子は常にきれいにしておいてください。
- 温度が上がらない、乾燥した場所に保管してください。長期間高温の場所に置いておくと、寿命が短くなります。

●バッテリーパックの充電確認マークについて

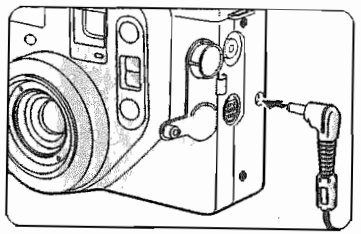
カメラのバッテリー取りつけ部から取りはずすと「無印」の状態になっています。これをACパワーアダプターに一度取りつけて、はずすと緑の「■」マークが出ます。充電してあるかどうかの目安になります。

電源コンセントを使う

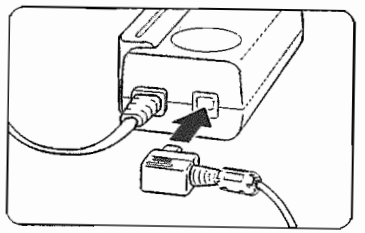
屋内などコンセントがある場所では、別売のパワーサプライキットPK-D3に含まれているACパワーアダプターAC-D22を使うことにより、長時間の撮影、再生ができます。

…ACパワーアダプターを使うときは、バッテリーを取り出してください。バッテリーを入れた状態では、ACパワーアダプターが機能せず、カメラが動作しないことがあります。また、バッテリーを入れたままにすると、バッテリーの残量が正しく表示されないことがあります。

1 接続コードのプラグをカメラのDC IN 6.5V端子に差し込む

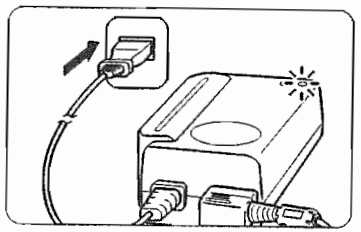


2 接続コードのプラグをACパワーアダプターのDC出力に差し込む



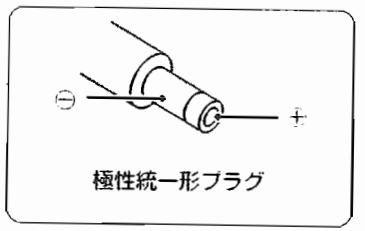
3 ACパワーアダプターのプラグを電源コンセントに差し込む

⚠ 警告 ACパワーアダプターや接続コードの接点部には、ほかの金属が触れないようにしてください。ショートする危険があります。



ACパワーアダプターについて

デジタルカメラXD530には、必ず別売のACパワーアダプターAC-D22と接続コードPC-D3（EIAJ規格・極性統一形プラグつき）をお使いください。他のACパワーアダプターや接続コードをお使いになると本機の故障の原因となることがあります。



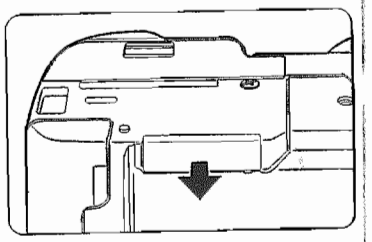
極性統一形プラグ

ボタン型（リチウム）電池

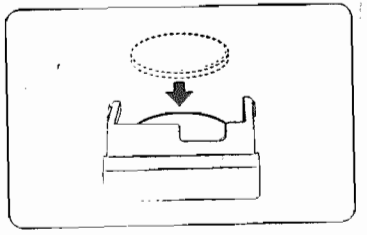
設定した日付・時刻などは、ボタン型（リチウム）電池によって保持します。通常の使用状態で、約１年お使いいただけます。

…充電したバッテリーパックをカメラに入れてから（14ページ参照）、付属のボタン型（リチウム）電池をカメラに入れてください。

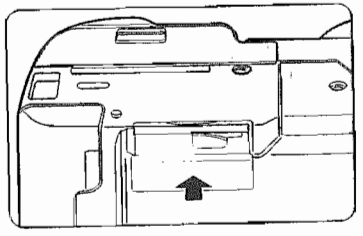
1 ボタン型電池入れを引き出す



2 ボタン型（リチウム）電池CR2025の⊕極を下にして、ボタン型電池入れにはめ込む

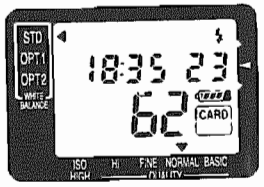


3 ボタン型電池入れを差し込む



充電したバッテリーパックをカメラに入れ、モードダイヤルをOFF以外にしたときに時刻表示が約３秒間点滅した場合は、ボタン型（リチウム）電池が消耗しています。ボタン型（リチウム）電池を新しいものと交換してください。

…バッテリーパックを取りつけたまま、ボタン型（リチウム）電池を取り換えると、日付・時刻は保持されています。



■ ボタン型（リチウム）電池についてのご注意

このカメラは、日時のバックアップ用にボタン型(リチウム)電池CR2025を使っています。

⚠ **注意** • ボタン型（リチウム）電池は、⊕極と⊖極を正しく入れてください。

⚠ **警告** • ボタン型（リチウム）電池は、誤って飲み込むことのないよう、カメラおよび電池は特に幼児の手の届かないところに置いてください。万一、電池を飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談してください。

• 真夜中など、お近くの医師に相談できない場合には、下記に電話して指示を受けてください。

[毒性などに関するお問い合わせ先]

(財) 日本中毒情報センター(24時間受付)

大阪中毒１１０番　　電話　06-871-9999

つくば中毒１１０番　　電話　0298-52-9999

• 接触不良を防ぐため、使用する前に電池を乾いた布でよくふいてください。

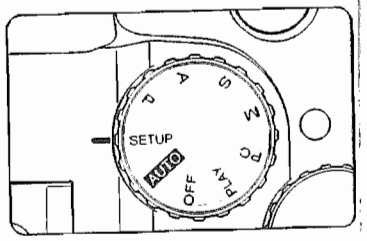
⚠ **注意** • 金属製のピンセットなどで電池をつかまないでください。ショートする危険があります。

⚠ **警告** • 分解、加熱、充電をしたり、ショートさせたり火の中に入れたりしないでください。破裂するなどの危険があります。また、捨てるときは燃えないゴミとして、適宜、処理してください。

日付・時刻を合わせる

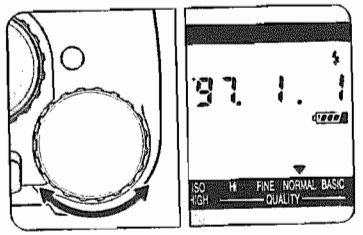
このカメラでは、撮影時の日付と時刻を画像データに記録できます。
日付：オートカレンダー(西暦の下2けた)
時刻：24時間方式

1 モードダイヤルをSETUPにする



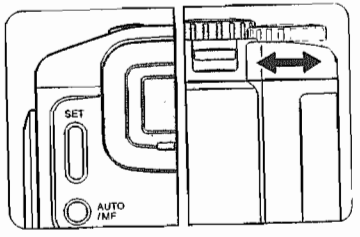
モードダイヤルをOFFモードから他のモードにするときは、ロック解除ボタンを押しながら回します。
…カチッと音がしてクリック感がある位置に合わせてください。

2 アップ／ダウンダイヤルを回して、日付表示にする

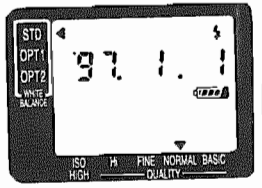


初めて日付・時刻を合わせるときは、「97. 1. 1」が表示されます。

3 SETボタンを押しながら、アップ ダウンダイヤルを回す

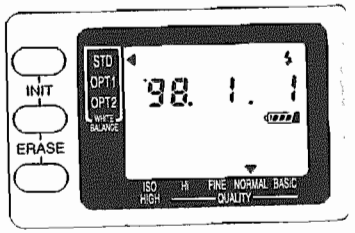


SETボタンを押すと、「年」が点滅し始めます。そのまま、アップ ダウンダイヤルを回すと数値が変更できます。
アップ ダウンダイヤルは、カメラ上側から見て反時計方向に回すと数値が増え、時計方向に回すと数値が減ります。
…「年」は西暦の下2けたで設定します。

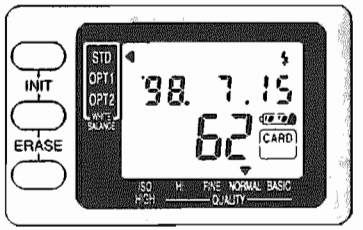


4 SETボタンを離す

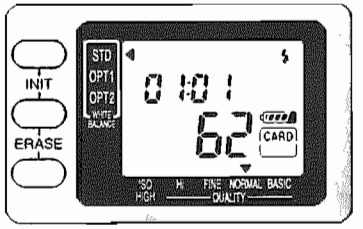
「年」が設定されました。

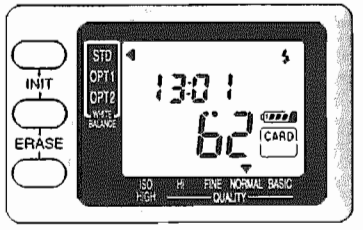


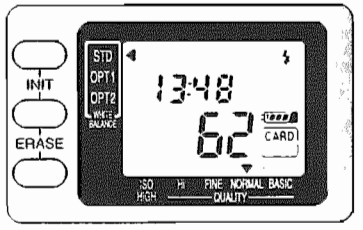
5 手順3、4と同様にして、「月」、「日」、「時(24時間表示)」、「分」を合わせる



「分」の設定を終えてSETボタンを離すと、時計が0秒から動き始めます。
…日付・時刻の設定中にモードダイヤルを回すと、それまでに設定されたものだけが有効となります。

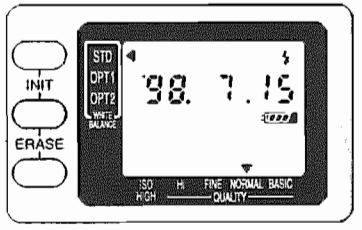






日付・時刻の確認方法

モードダイヤルをSETUPに合わせ、アップ ダウンダイヤルを回して日付表示にします。

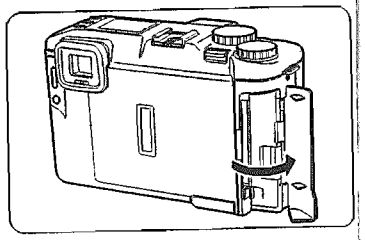


メモリーカードを入れる

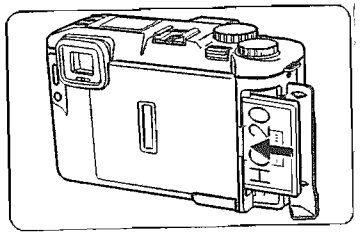
このカメラは、撮影したデータをメモリーカードに記録します。

…「メモリーカードについて」(13ページ)もご覧ください。

1 メモリーカードカバーを開ける



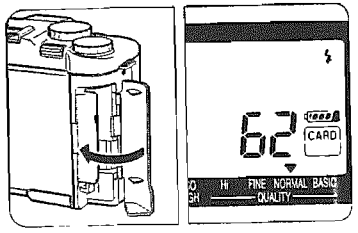
2 メモリーカードを差し込む



メモリーカードの表面を手前にして、コネクター部(▲印のついた側)から差し込みます。カードを押し込んでいくと、カード取り出しボタンが手前に出てきます。カードは奥までしっかりと押し込んでください。

…コネクター部に手や金属を触れないでください。

3 メモリーカードカバーを閉める



カチッと音がして確実にロックされるまで、閉めてください。

液晶表示パネルにメモリーカードマークが表示されるのを確認します。

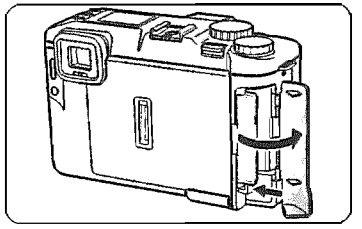
…液晶表示パネルに「000」が表示されたときは、メモリーカードの初期化(24ページ参照)を行ってください。

メモリーカードの取り出しかた

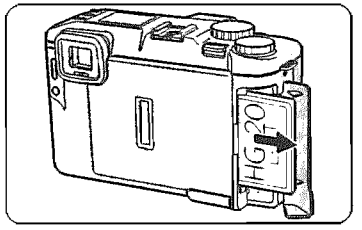
…長期間使わない場合は、メモリーカードを取り出しておいてください。

1 メモリーカードカバーを開け、カード取り出しボタンを押す

メモリーカードが手前に少し出てきます。



2 メモリーカードを引き出す

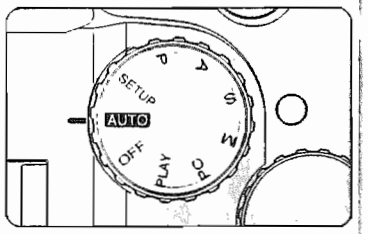


メモリーカードを初期化する

メモリーカードを初めてお使いになる前には、次の手順で必ず初期化してください。

…メモリーカードの初期化が終了すると、画像データを格納する領域としてサブディレクトリ「IMFIDX10」が自動的に作成されます。このディレクトリはファイル管理上、重要です。パソコンなどでディレクトリの消去、名称変更などをしないでください。メモリーカードがカメラで使用できなくなります。

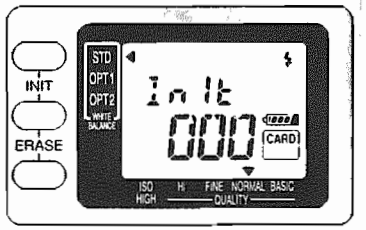
1 メモリーカードを入れ、モードダイヤルをAUTOにする



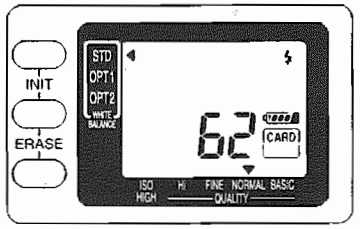
…P/A/S/Mの撮影モードでもメモリーカードの初期化はできます。

…SETUP/PC/PLAYモードでは、メモリーカードの初期化はできません。

2 消去ボタンを押しながら、ストロボボタンを2秒以上押す



液晶表示パネルに「In it」と点滅表示されます。
ブザーがピッと鳴り、メモリーカードが初期化されます。



正常に初期化されると、撮影可能コマ数が表示されます。

…初期化するとメモリーカードの内容は完全に消え、回復できません。必要に応じてパソコンなどでバックアップをとってから初期化を行ってください。新品のカード以外を初期化する場合は、充分にご注意ください。

…初期化に要する時間は、カードの種類、容量などによって異なります。

初期化を中止したい場合は

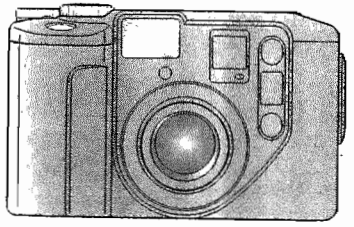
「In it」表示が点滅している間(約2秒)に、ボタンから指を離してください。
液晶表示パネルの「In it」表示が消えます。

3

基本的な使いかた

ここでは、このカメラの基本的な使いかたを説明しています。

初めてこのカメラを使う方は必ずお読みください。



AUTO撮影
シャッターボタンを押すだけで撮影できます。

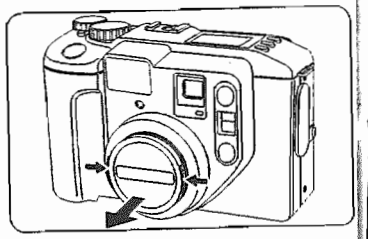
再生
モニターテレビ、液晶モニターなどに画像を再生します。

消去
画像を消去します。

AUTOモードで撮影する

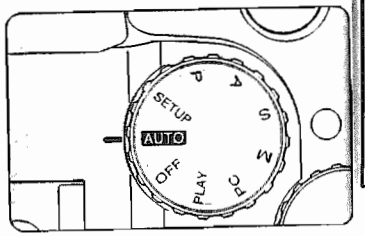
AUTOモードは、撮影状況に応じて露出(シャッタースピードと絞り値の組み合わせ)をカメラが自動的に制御する、簡単で使いやすい撮影方法です。特別な撮影意図のない、一般的な撮影に最適です。

1 レンズキャップをはずす



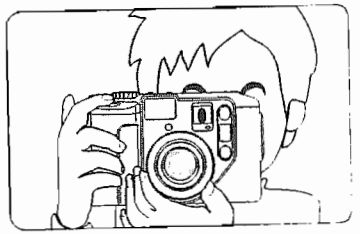
レンズキャップをつけたままで、シャッターボタンを半押しするとファインダー部の緑ランプが点滅します。

2 モードダイヤルをAUTOにする



モードダイヤルをOFF以外の項目に合わせると電源が入ります。
モードダイヤルがロックされているときは、ロック解除ボタンを押しながらモードダイヤルを回します。
オートストロボを使わないときは、ストロボ発光禁止(50、51ページ参照)にします。

3 カメラを構える

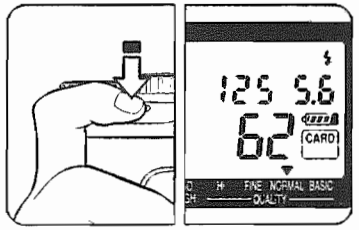


上半身を安定させ、しっかり構えます。
不安定な構えは、シャッターをきるときにカメラが動いて、手ぶれ写真になります。
…**レンズは軽く手を添えて支えます。AFセンサーなどに指などがかからないようにしてください。**

4 被写体にAFターゲットマークを合わせ、構図を決める

被写体が画面の中央にない場合は、フォーカスロック(47ページ参照)を使います。

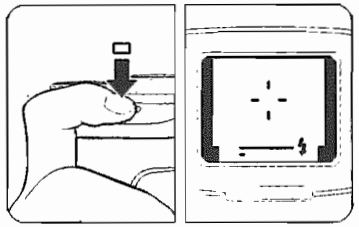
5 シャッターボタンを半押しする



カメラが自動的にピント、露出を合わせます。ピントが合うとファインダー部の緑ランプが点灯し、液晶表示パネルにシャッタースピードと絞り値が表示されます。

ファインダーの表示	表示の内容	対処方法	参照ページ
「▬▬▬」が点滅	オートフォーカスではピント合わせができません。	マニュアルフォーカスに切り換える。	58
「▬」が点滅	被写体が近すぎます。	マクロ機能を使う。	48
「▲」、「▼」が点灯	露出連動範囲外です。	照明条件を変えて撮影する。	——
「▼」が点滅	手ぶれアラームです。	ストロボ、または三脚を使う。	50、88

6 シャッターボタンを全押しする



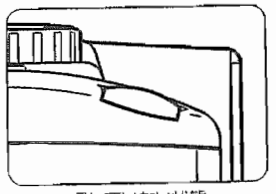
ブザーがピッと鳴り、シャッターがきれます。
画像データをメモリーカードへ記録中は、ファインダー部の緑ランプが点灯します。緑ランプ点灯中(約2秒)は、撮影できません。
撮影可能コマ数が1コマ減ります。

■AUTOモードでは、以下の設定で撮影されます。

露出補正	: 0.0
画質	: NORMAL(1/8(JPEG)圧縮)
ホワイトバランス	: STD(標準モード)
ISO感度	: 標準(ISO100)
画像サイズ	: 1280 × 1000 pixel

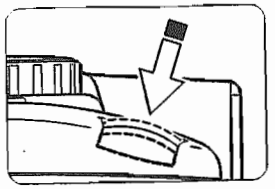
■ シャッターボタンの「半押し」

このカメラのシャッターボタンは、２段階になっています。シャッターボタンを軽く押して途中で止めることを「半押し」と呼びます。半押しから、さらに押し込むと、シャッターがきれて撮影が行われます。



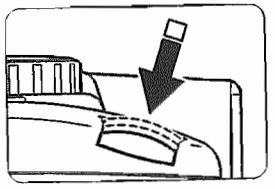
押していない状態

半押し：ＡＦ(オートフォーカス)・AE(自動露出制御)などが、作動し始めます。AE・AFロックします。液晶表示パネルにシャッタースピード、絞りが表示されます。



半押し

全押し：撮影されます。



全押し

■ AF(オートフォーカス)について

このカメラは、正確なオートフォーカス機構を採用していますが、次のような条件・被写体に対してはオートフォーカスがはたらきにくく、ピントが合わないことがあります。このような場合はマニュアルフォーカス(ピント固定)撮影(58～59ページ参照)をしてください

- ●高速で移動する被写体
- ●煙や炎などの実体のないもの
- ●ガラス越しの被写体
- ●髪の毛や毛皮のように反射しにくいもの
- ●鏡・車のボディーなど光沢があるもの
- ●コントラストが極端に低いとき
- ●被写体の明暗差がはっきりしないとき(白壁や背景と同色の服を着ている人物など)
- ●被写体が遠くて暗いとき
- ●縦線のみで構成されている被写体
- ●輝度差の著しい被写体がAFターゲットマーク内に入っているとき
- ●被写体の手前や後方に物体が共存するとき(オリの中の動物や木の前の人物など)

■ オートパワーセーブ機能について

バッテリーパックの消耗や、ACパワーアダプター接続時のムダな電力消費を防ぎます。

撮影モード時

- ２分間、何の操作もしないと自動的にストロボの充電を停止します。
- オートパワーセーブ時、シャッターボタンを押すと、ブザーがピピピピと鳴ります。指を離すと再びストロボの充電を始めます。
- マクロ撮影では、スルー(ムービー)画像が消えます。

プレビュー撮影モード時

- ２分間、何の操作もしないと自動的にプレビューを停止します。
- オートパワーセーブ時、プレビュー画像は消去されます。

再生モード時

- ２分間、何の操作もしないと自動的に再生を停止します。
- オートパワーセーブから回復後、オートパワーセーブ前に再生していたコマを再生します。

PC(SCSI)モード時(75,77ページ参照)

オートパワーセーブ機能ははたらきません。

■ 赤目軽減について

人物を暗いところでストロボ撮影したとき、目が赤く写ることがあります。これは、ストロボ光が目の中で反射することにより起こる現象です。
このカメラでは、シャッターボタンを半押しにすると、セルフタイマーランプが点灯します。暗いところで人物の瞳を自然に撮りたいときは、撮られる人がセルフタイマーランプを見つめるようにしてください。

ズームレバーの使いかた

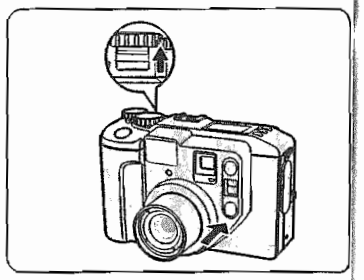
ズームレバーを使って画角を決めます。

ズームは35mmカメラ換算で、焦点距離約35～105mmまでの3倍ズームです。

望遠側にする

1 ズームレバーを上に押す

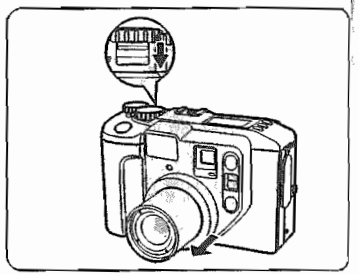
被写体が大きくなります。
画角は狭くなります。



広角側にする

1 ズームレバーを下に押す

被写体が小さくなります。
画角は広がります。



■ 画角と焦点距離

目を動かさないで何げなく見える範囲が、大体、焦点距離50mm(35mmカメラ換算)のレンズが写す範囲(画角)です。広角側にすると、広い範囲が撮影できます。望遠側にすると、撮影できる範囲は狭まりますが、遠くのものを大きく撮影できます。

(広角側を使う場合)
- 狭い室内で、後ろへ下がれないとき
- 戸外で広い範囲を写したいとき

(望遠側を使う場合)
- 近寄ることのできないものを大きく写すとき
- 背景をぼかしたいとき

について

…写体までのおよその距離、アラーム表示などがファインダー内に表示されます。

距離表示

被写体までのおよその距離がブロックで表示されます。ブロック1つが約1mです。

約6m以上(5.5m以上)

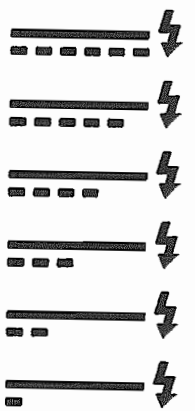
…5m(4.5～5.5m)

約4m(3.5～4.5m)

約3m(2.5～3.5m)

約2m(1.5～2.5m)

約1m(1.5m未満)



測距不能

オートフォーカスができないときに表示されます。

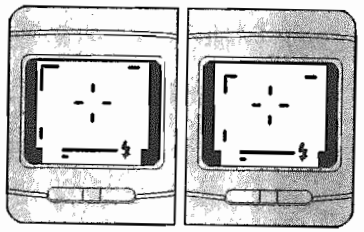
近距離アラーム表示

被写体までの距離が近すぎるとき表示されます。

望遠側：1m以内になるとアラーム表示
広角側：0.4m以内になるとアラーム表示

パララックス補正枠表示

ズームを広角側にすると、0.4mまでの近距離撮影ができます。0.6～0.4mまでの撮影では、視差を補正するための枠が表示されます。枠内が撮影される範囲です。



0.6～0.47m　0.47～0.4m

最短撮影距離

マクロ撮影機能(48ページ参照)を使えば、約20cmまでの接写ができます。

再生する

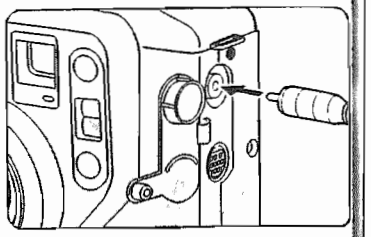
ビデオ入力のあるモニターテレビと接続して、撮影した画像を見ることができます。

市販の液晶モニターを使うと、撮影したコマをその場で確認できます。

…機器の接続を行うときは電源を切ります。

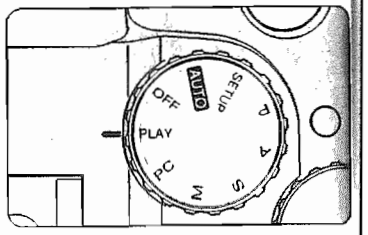
1 カメラとモニターテレビを接続する

付属のビデオケーブルを、カメラのV端子とモニターテレビの映像入力端子に差し込みます。



2 モードダイヤルをPLAYにする

記録されている最後のコマが再生されます。
テレビ画面にオンスクリーン表示が出ます。



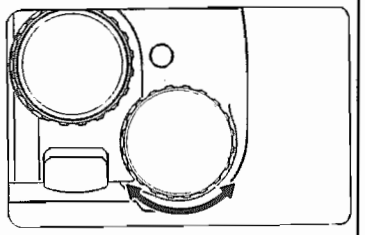
3 アップ／ダウンダイヤルで見たいコマにする

アップ／ダウンダイヤルを反時計方向に回すと次のコマが再生され、時計方向に回すと前のコマが再生されます。

…SETボタンを押しながらアップ／ダウンダイヤルを回すと、コマ番号が早送りできます。SETボタンから指を離すと、そのコマが再生されます。

…撮影されたコマがないときは－－－を表示します。

…再生中に約2分間何も操作が行われないとオートパワーセーブがはたらき、自動的に再生が中止されます(何かボタンを触ると、再生していたコマが再表示されます)。



再生画面での撮影データ表示

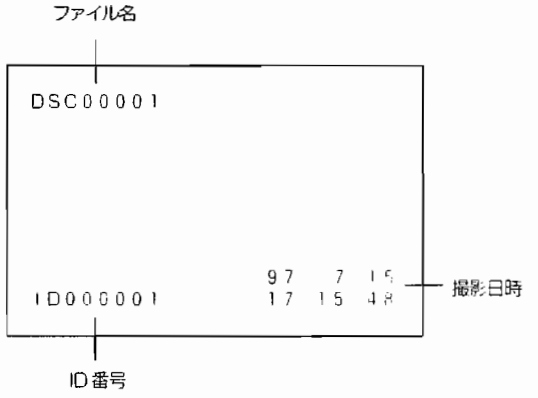
モニター画面に、ファイル名、ID番号、撮影日時を表示します。
モニター画面に表示されるデータを表示／非表示するには、再生中にストロボボタンを押します。
ID番号(72ページ参照)は撮影コマにつける特定の番号です。たとえば、同じ種類のシーンに同じID番号をつけると、あとで整理するのに便利です。

…スクリーン表示を消す

…ストロボボタンを押します。

オンスクリーン表示内容を変える

オンスクリーン表示状態で、ズームレバーでオンスクリーンに表示される項目(ファイル名・ID番号・撮影日時)の組み合わせを変更できます。



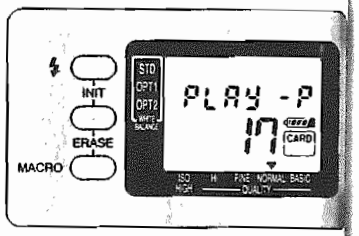
画像を誤って消去しないように、消したくない画像をリードオンリー(読み出し専用)データにします。

…リードオンリーデータは1コマ消去(ERASE)で消去できません。
…リードオンリーデータにしても、メモリーカードの初期化をすると消去されます。
…リードオンリーデータは、別売のフジックスハンディトランスミッターHT-300では、伝送時の選択画像として扱われます。詳しくは、HT-300の使用説明書をご覧ください。

リードオンリーデータにする

1 画像を再生(32ページ参照)中にMACROボタンを押す

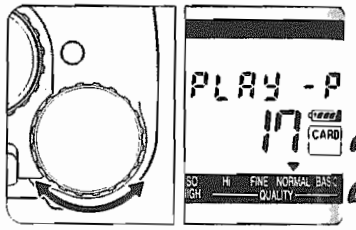
再生されているコマが、リードオンリーになります。液晶表示パネルに「PLAY -P」と表示されます。
リードオンリーデータを消去しようとすると、ブザーがピピピピと鳴り、赤ランプが点滅します。モニターには「PROTECTED」と表示されます。



リードオンリーを解除する

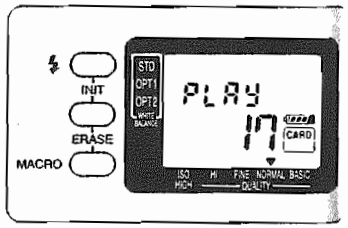
1 リードオンリーを解除したいコマを再生する

PLAYモードで、アップ　ダウンダイヤルを使ってリードオンリーが設定されているコマを再生します。



2 MACROボタンを押す

リードオンリーが解除されます。
液晶表示パネルに「PLAY」と表示されます。



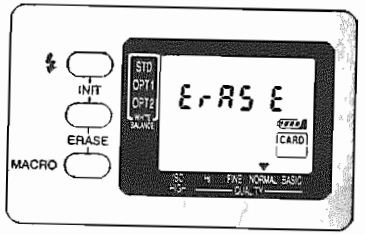
AUTO/P/A/S/Mの撮影モードでは最終コマを消去します。
PLAYモードでは、再生しているコマを消去します。

1コマ消去する

1 消去ボタンを押しながら、MACROボタンを1秒以上押す

液晶表示パネルに「ErASE」と表示されます。そのまま1秒以上押し続けると、ブザーがピッと鳴り、コマが消去されます。

…コマの消去中はモードを変更しないでください。
…連続して消去する場合は、いったん指を離してから再び押してください。

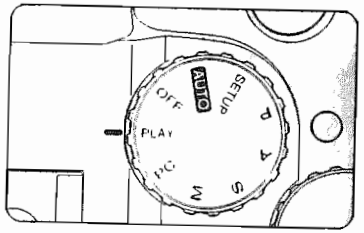


消去を中止したいとき

ブザーが鳴る前に、ボタンから指を離してください。

一括消去する

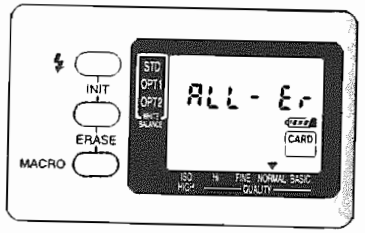
1 モードダイヤルをPLAYにする



2 消去ボタンを押しながら、ストロボボタンを2秒以上押す

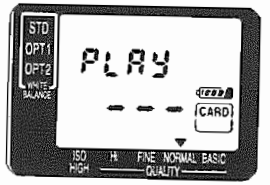
液晶表示パネルに「ALL-Er」と表示されます。そのまま2秒以上押し続けると、ブザーがピッと鳴り、リードオンリー設定した以外の、すべてのコマが消去されます。
消去中は液晶表示パネル上に消去されるコマ番号が順次表示されます。

…AUTO/P/A/S/Mの撮影モードではメモリーカードの初期化になります。ご注意ください。



一括消去を中止したいとき

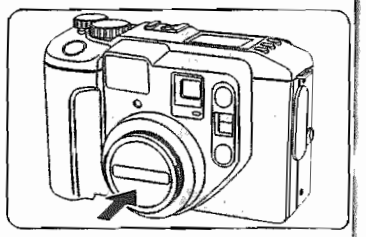
ブザーが鳴る前に、ボタンから指を離してください。



使い終わったら

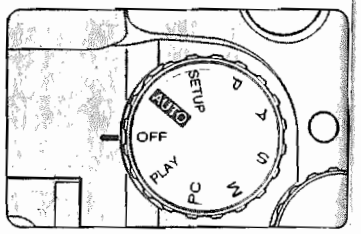
…メモリーカード記録動作中(ファインダー部の緑ランプが点灯)は、絶対にメモリーカードを取り出したり電源を切らないでください。メモリーカードおよびメモリーカードのデータが破壊される場合があります。

1 レンズキャップを取りつける



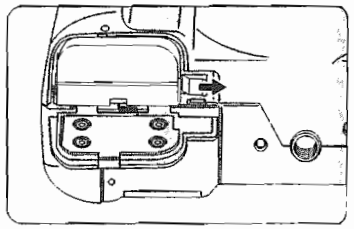
2 モードダイヤルをOFFにする

電源が切れます。
…モードダイヤルがOFF以外の項目に合わせてあるときは電源が入っています。



3 バッテリーを取りはずす

取り出したバッテリーは、次回の撮影の直前に充電してください。

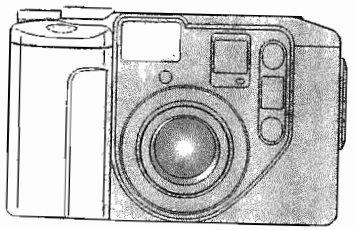


4

いろいろな撮影のしかた

このカメラの各種機能を活用した、いろいろな撮影方法を説明しています。

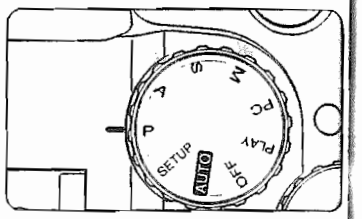
※AUTOモード撮影については26ページをご覧ください。



撮影モードの選びかた

撮影状況や作画意図に合わせて、５つの撮影モードが選べます。

1 モードダイヤルを、AUTO/P/A/S/M のいずれかにする



AUTO:全自動撮影

撮影状況に応じて、シャッタースピードと絞りが自動的に決まります。簡単な操作できれいな写真が撮れるので、初心者や複雑な操作が苦手な方はもちろん、一般的なスナップ写真、記念撮影、風景写真などの撮影に適しています。AF、AE、各設定が固定のモードです。詳しくは、「3 基本的な使いかた」をご覧ください。

P：プログラム AE

AUTO モードに近い感覚で撮影できます。マニュアルフォーカスが使えます。露出補正やISO 感度の設定など、SETUP モードでの各種の設定が有効です。

A：絞り優先 AE

絞りを設定すると、シャッタースピードが自動的に決まります。被写界深度を活かして撮影したいとき、たとえばポートレート写真など絞りを開いてバックをぼかして被写体を強調したいときや、風景写真などは絞り込んで広範囲にピントを合わせたいときに使います。
意図的にシンクロ(日中・スロー)撮影したいときは、ストロボをON(強制発光)にします。

S：シャッター優先 AE

シャッタースピードを設定すると、絞りが自動的に決まります。たとえば、動いている被写体の一瞬の動きを撮るとき、また、遅いシャッタースピードで被写体の動きを強調したりするときに使います。シャッタースピードを設定して撮影できます。

M：マニュアル露出

シャッタースピードと絞りを設定できます。撮影状況や目的に合わせた意図的な露出が行えます。

モードと機能の一覧

撮影状況や作画意図に合わせて、５つの撮影モードが選べます。
各撮影モードと使える機能は、次のとおりです。

機能＼撮影モード	AUTO	P	A	S	M
SETUP での設定	−※1	○	○	○	○
動露出)	○	○	○	○	−
AF(オートフォーカス)	○	○	○	○	○
MF(マニュアルフォーカス) (AUTO/MF+ アップ ダウン)	−	○	○	○	○
絞り (アップ ダウン)	−	−	○	−	○
シャッター速度 (SET+ アップ ダウン)	−	−	−	○	○
ロボ	オート/OFF	オート OFF	強制発光/OFF	OFF	強制発光 OFF
マクロ撮影	○※2	○	○	○	○
プレビュー撮影	−	○	○	○	○

できる
できない

出補正 =0.0、QUARITY=NORMAL、IMAGE=STD、AWB=STD、AF、ISO=100、REVIEW=OFF、SIZE=1280、×2=OFF
の固定です。

※2 ワンプッシュ AE-AF のみ可能。マニュアルフォーカスはできません。

・初期化動作、ズームレバー、AUTO/MF ボタン(MACRO 撮影時)は、どのモードでも使えます。

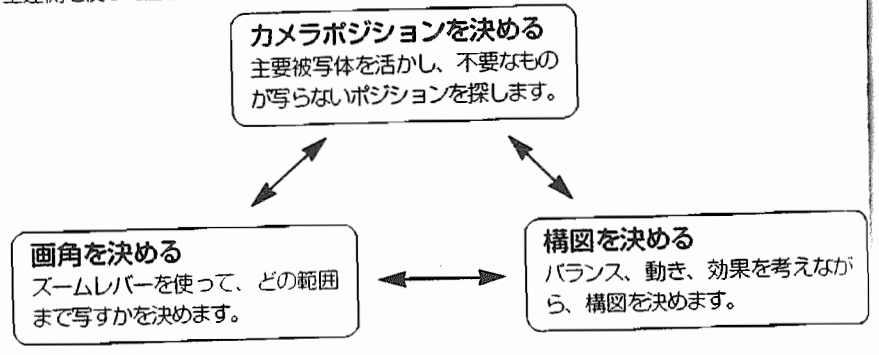
撮影の手順

撮影の手順は、およそ次のとおりです。

1 被写体を決める

2 どのように撮るかを決める

(例)
・広角側を使うことによって遠近感を出す。
・望遠側を使って圧縮効果を出す。



3 露出を決める

絞り　　：被写界深度に関係します。
シャッタースピード
　　：被写体の動きに関係します。
シャッターボタンを半押しして、露出が適正か見ます。必要に応じて露出補正、AEロックなどを行います。

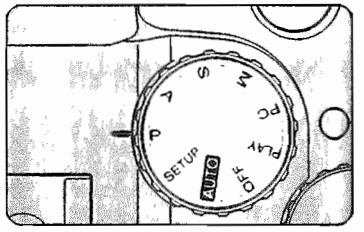
4 撮影する

シャッターボタンを全押しして、撮影します。

プログラムAE)モードで撮影する

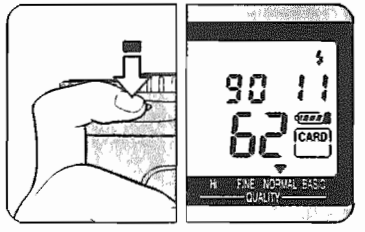
露出補正などSETUPモードでの各種の設定を使いながら、AUTOモードに近い感覚で撮影できます。
…SETUPモードでの設定(54～72ページ参照)が有効になります。

1 モードダイヤルをPにする



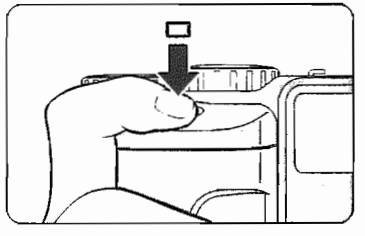
2 構図を決め、シャッターボタンを半押しする

ピントが合うと緑ランプが点灯します。
液晶表示パネルにシャッタースピード・絞り値が表示されます。



3 シャッターボタンを全押しする

ブザーがピッと鳴り、シャッターがきれます。
…メモリーカードへ画像データを記録中は、緑ランプが点灯します。記録が終わると緑ランプが消えます。

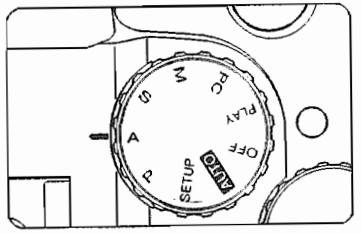


A(絞り優先AE)モードで

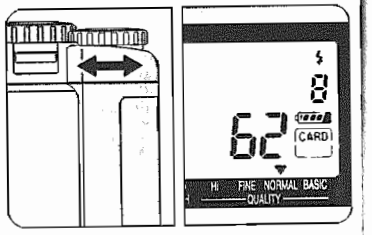
絞り(Aperture)を設定すると、カメラが自動でシャッタースピードを設定します。絞りを絞ると、近景から遠景まで鮮明に写すことができます。絞りを開くと、いちばん写したい被写体だけにピントを合わせて、背景をボカせます。

…SETUPモードでの設定(54～72ページ参照)が有効になります。
…ストロボをONにすると強制発光モード(50、51ページ参照)になります。

1 モードダイヤルをAにする



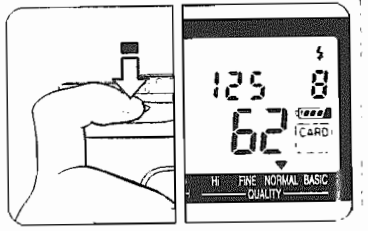
2 アップ／ダウンダイヤルを回す



・アップ　ダウンダイヤルを回すと、絞り値が切り換わります。

設定できる絞り値はF3.5, F5.6, F8, F11です。(右図ではF8に設定されています。)

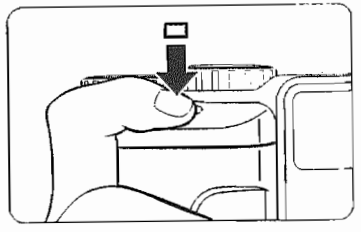
3 構図を決め、シャッターボタンを半押しする



ピントが合うと緑ランプが点灯します。
液晶表示パネルにシャッタースピードが表示されます。

…ファインダー左下に露出アラームが表示されていないことを確認します。
「▲」点灯：露出オーバーでAE連動範囲外です。絞りを絞ってください。
「▼」点灯：露出アンダーでAE連動範囲外です。絞りを開くか、ストロボ撮影にしてください。

4 シャッターボタンを全押しする



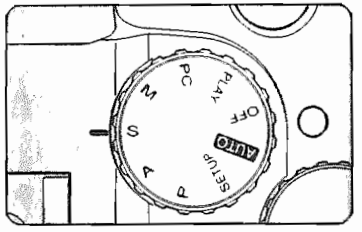
ブザーがピッと鳴り、シャッターがきれます。
メモリーカードへ画像データを記録中は、緑ランプが点灯します。記録が終わると緑ランプが消えます。

(シャッタースピード優先AE)モードで

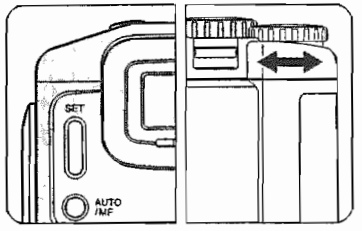
シャッタースピードを設定すると、カメラが自動で絞りを設定します。シャッタースピードを速くすれば、動きのある被写体を写し止めることができ、シャッタースピードを遅くすれば、流動感を表現できます。

…SETUPモードでの設定(54～72ページ参照)が有効になります。
…内蔵ストロボは使えません。

1 モードダイヤルをSにする



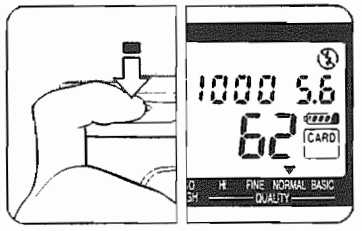
2 SETボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す



…アップ　ダウンダイヤルを回すごとに、シャッタースピード値が切り換わります。

設定できるシャッタースピードは1/4～1/1000秒です。

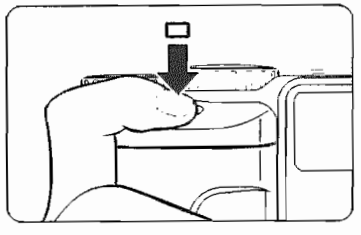
3 構図を決め、シャッターボタンを半押しする



ピントが合うと緑ランプが点灯します。
液晶表示パネルに絞り値が表示されます。

…ファインダー左下に露出アラームが表示されていないことを確認します。
「▲」点灯：露出オーバーでAE連動範囲外です。シャッタースピードを速くしてください。
「▼」点灯：露出アンダーでAE連動範囲外です。シャッタースピードを遅くしてください。

4 シャッターボタンを全押しする



ブザーがピッと鳴り、シャッターがきれます。

…メモリーカードへ画像データを記録中は、緑ランプが点灯します。記録が終わると緑ランプが消えます。

M(マニュアル露出)モード

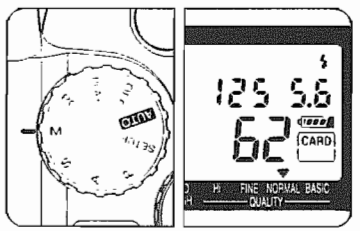
絞りとシャッタースピードを設定して露出を決めます。撮影状況や目的に合わせた撮影ができます。

…SETUP モードでの設定(54～72 ページ参照)が有効になります ただし、露出補正は無効です。

…ストロボを ON にすると強制発光モード(51 ページ参照)になります

1 モードダイヤルを M にする

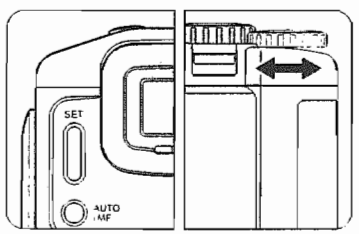
液晶表示パネルに初期値または設定値が表示されます。

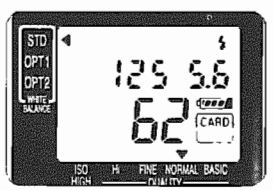


2 SET ボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す

…アップ ダウンダイヤルを回すごとに、シャッタースピード値が切り換わります。

設定できるシャッタースピードは、1/4～1/1000 秒です。(右図では 1/125 秒に設定されています。)

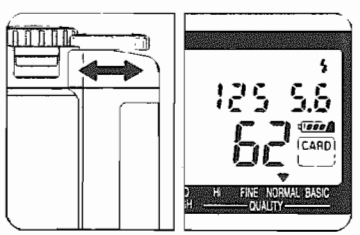




3 アップ／ダウンダイヤルを回す

・アップ ダウンダイヤルを回すと、絞り値が切り換わります。

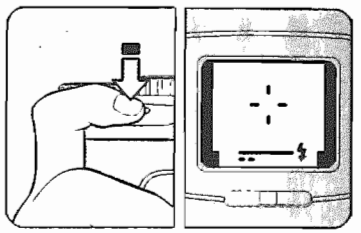
設定できる絞り値は、F3.5、F5.6、F8、F11 です。(右図では F5.6 に設定されています。)



4 構図を決め、シャッターボタンを半押しする

ピントが合うと緑ランプが点灯します。

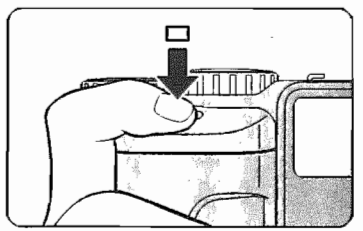
…ファインダー左下に手ぶれアラーム(「▼」点滅)が表示されていないことを確認します。



5 シャッターボタンを全押しする

ブザーがピッと鳴り、シャッターがきれます。

…メモリーカードへ画像データを記録中は、緑ランプが点灯します。記録が終わると緑ランプが消えます。



シャッタースピードと絞りの関係

シャッタースピードはCCD(撮像素子)に光を与える時間を、絞り値は光の通過する量を調整するはたらきがあります。この組み合わせによって露出(CCDに与える光の総量)が決まります。

また、シャッタースピードには被写体の動きを表現するはたらきが、絞り値にはピントの合う範囲(被写界深度)を変えるはたらきがありますので、シャッタースピードや絞り値の設定によって、表現力に幅をもたせることができます。

シャッタースピード(ぶれ)

シャッタースピードを速くするほど、動きのある被写体を写し止めることができます。
シャッタースピードを遅くするほど被写体の動きをぶらすことができます。

絞り(被写界深度)

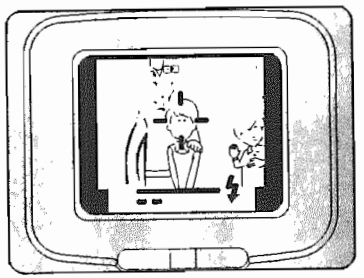
ある被写体にピントを合わせたとき、その被写体の前後にもピントが合う範囲があります。このピントの合う範囲(奥行き)を被写界深度といい、被写界深度は絞り値の設定によって変えることができます。
絞りを絞り込む(より大きい数値の絞り値にする)ほど、ピントの合う範囲が広がり、近景から遠景まで鮮明に写せます。
その反対に、絞りを開く(より小さいF値にする)ほど、ピントの合う範囲が狭くなり、主要被写体のところだけにピントが合うようになります。

フォーカスロックを使って撮影する

センターフォーカスでは画面中央のAFターゲットマーク内の被写体にピントが合います。主要被写体が画面中央にこない場合は、フォーカスロックを使って撮影します。

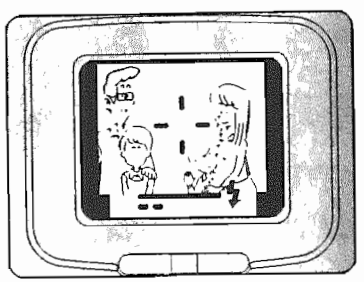
…AUTO/P/A/Sモードでは、フォーカスロックと同時にAEロックも行います。

1 主要被写体にAFターゲットマークを合わせ、シャッターボタンを半押しする



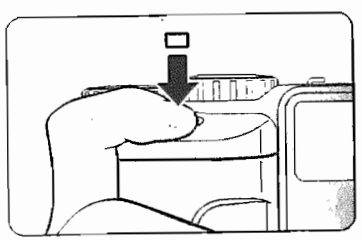
ピントが合うと緑ランプが点灯します。シャッターボタンを半押ししている間、ピントは固定(フォーカスロック)されます。

2 緑ランプの点灯後、シャッターボタンを半押ししたまま構図を決める



…フォーカスロックをしたあとは、撮影距離が変わらないようにしてください。撮影距離が変わるとピントが合わなくなります。撮影距離が変わったときは、もう一度ピントを合わせてください。

3 シャッターボタンを全押しする



ブザーがピッと鳴り、シャッターがきれます。
…メモリーカードへ画像データを記録中は、緑ランプが点灯します。記録が終わると緑ランプが消えます。

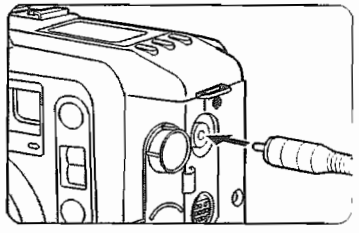
マクロ機能を使って撮影する

マクロ機能を使うと、約40～20cmまでの接写ができます。

…ストロボ撮影はできません。
…ファインダーとレンズの視差が大きくなるため、外部モニターで構図・ピントを確認します。

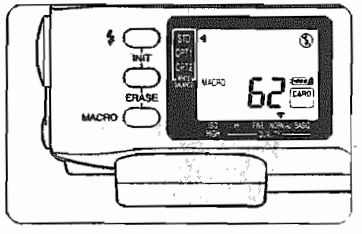
1 モニターテレビまたは液晶モニターなどと接続する

付属のビデオケーブルで接続します。



2 AUTO/P/A/S/Mモードのいずれかで MACRO ボタンを押す

ファインダー内の表示が消えます。
液晶表示パネルに「MACRO」が表示されます。
モニター画面にスルー(ムービー)画像が表示されます。



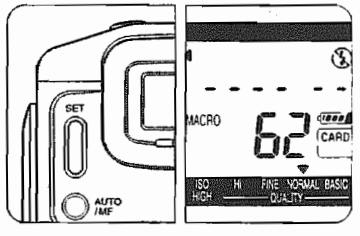
オートフォーカスを使ったマクロ撮影

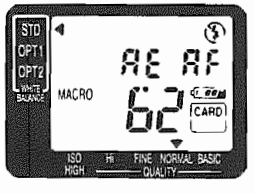
3 モニターを見ながら構図を決め、AUTO/MF ボタンを押す

液晶表示パネルに「- - - - - -」が表示されます。「- - - - - -」表示が消えると、自動露出・オートフォーカスされます。

…自動露出・オートフォーカス中はモニターの画面が消えます。

…露出オーバー　アンダーまたは手ぶれアラーム時は「AE」が、オートフォーカスができなかったときは「AF」が液晶表示パネルに約2秒間点滅表示されます。撮影距離などを変え、もう一度AUTO/MFボタンを押してください。

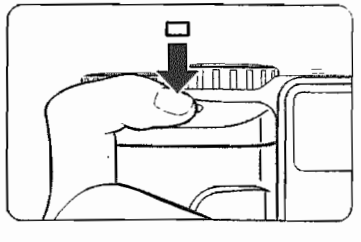




4 シャッターボタンを全押しする

ブザーがピッと鳴り、シャッターがきれます。

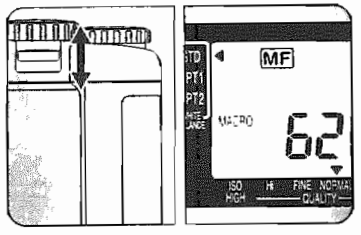
…メモリーカードへ画像データを記録中は、モニターの画面が消え、緑ランプが点灯します。記録が終わると、スルー画像になり緑ランプが消えます。



マニュアルフォーカスを使ったマクロ撮影

…暗い室内やコントラストの極端に低い被写体の場合は、マニュアルフォーカスで撮影します。
…SETUPモードでフォーカス方法をマニュアルにしておきます。
…AUTOモードでは、マニュアルフォーカスはできません。

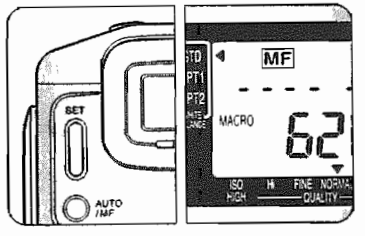
3 モニターを見ながら、ズームレバーでピントを合わせる

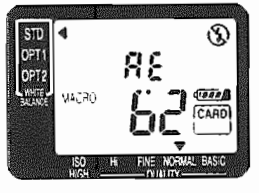


4 AUTO/MF ボタンを押す

液晶表示パネルに「- - - - - -」が表示されます。「- - - - - -」表示が消えると、自動露出されます。

…液晶表示パネルに「AE」が約2秒間点滅表示されたときは、露出オーバー／アンダーまたは手ぶれアラームです。撮影条件を変え、もう一度AUTO/MFボタンを押してください。

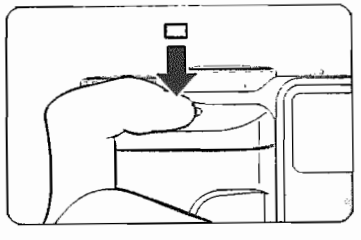




5 シャッターボタンを全押しする

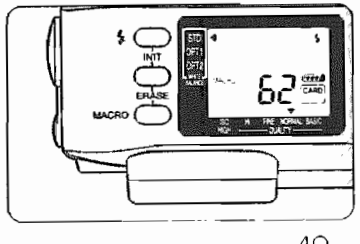
ブザーがピッと鳴り、シャッターがきれます。

…メモリーカードへ画像データを記録中は、モニターの画面が消え、緑ランプが点灯します。記録が終わると、スルー画像になり緑ランプが消えます。



マクロ撮影を止める

もう一度、MACROボタンを押します。



内蔵のストロボについて

このカメラのストロボは、ズームに連動してストロボのガイドナンバーが自動的に変わるズームストロボです。ストロボは、被写体や撮影場所にあわせて、発光または発光禁止が選べます。

…撮影モードで約２分間何の操作もしないと、ストロボの充電を停止します。シャッターボタンを半押しすると、ブザーがピピピピと鳴り、再び充電を始めます。ストロボの充電には約３秒かかります。

…プレビュー撮影(52ページ参照)でプレビュー画像表示中はストロボの充電を停止します。シャッターボタンを半押しすると、プレビュー画像が消え、再び充電を始めます。

ストロボのON/OFF

1 ストロボボタンを押す

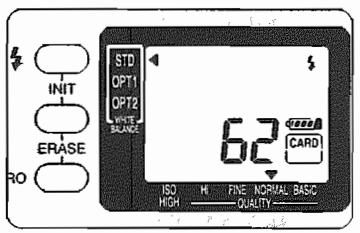
押すたびに、ストロボがON/OFFします。

…ストロボONにしたときの機能は、モードによってことなります。

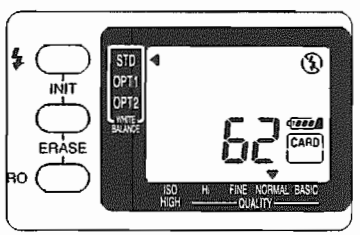
AUTO/Pモード：オートストロボ

A/Mモード：ストロボ強制発光

…S(シャッター速度優先AE)モードまたはマクロ撮影時は、自動的にストロボOFF(ストロボ発光禁止)になります。



ストロボON



ストロボOFF

■ ストロボの動作について

このカメラの内蔵ストロボは、撮影モードによって動作が変わります。

オートストロボ

AUTO/Pモードでストロボ ONにすると、オートストロボになります。夜間や、室内などの暗いところでは、ストロボが自動的に発光します。日中でも、窓際や木陰、夕日を背景としたときなど、顔が暗く写りがちなときは、ストロボを自動的に発光します(日中シンクロ撮影)。

ストロボ強制発光

A/Mモードでストロボを ONにすると、ストロボ強制発光になります。撮影距離に合わせて絞りを設定します。

ストロボ光到達距離＝ガイドナンバー÷F値

ストロボ発光禁止

AUTO/P/A/Mモードでストロボ OFFにしたとき、またSモード、マクロ撮影にしたときは、ストロボ発光禁止になります。自然光だけで撮影したいときなど、ストロボを発光させないときは、ストロボ発光禁止モードにします。

■ 調光範囲について

最大発光時のガイドナンバーは、撮影感度ISO100に対し、ガイドナンバー11.5(広角側)～14.8(望遠側)です。ガイドナンバーは、感度が４倍になると２倍になります。

感度	ISO100	ISO400
ガイドナンバー	11.5～14.8	23.0～29.6
最大調光距離	3.3～2.6m	6.6～5.2m
最小調光距離	0.4m	

ストロボの最大調光距離は、ガイドナンバーを開放絞り値で割って算出します。

このカメラはズームポジションによりF値が変わります(広角側F3.5、望遠側F5.6)。

(最大調光距離＝ガイドナンバー÷F値)

A(絞り優先AE)モードのときは、設定した絞り値で調光距離を計算してください。

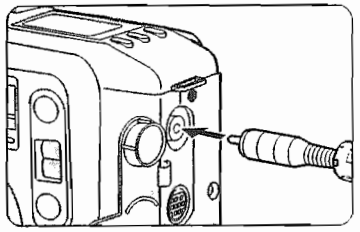
プレビュー撮影をする

メモリーカードに記録する前に、モニターで構図や露出などを確認できます。

…SETUP モードでプレビューの設定をしておきます(67 ページ参照)。
…設定を変えない限り、撮影後もプレビュー撮影となります。

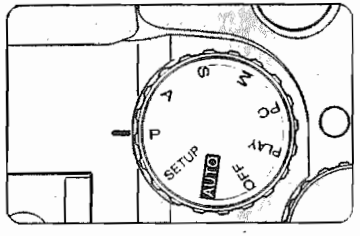
1 モニターと接続する

付属のビデオケーブルでモニターテレビまたは液晶モニターと接続します。



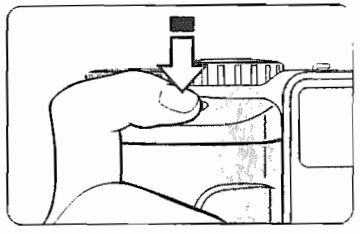
2 モードダイヤルをP/A/S/Mのいずれかにする

…**AUTO モードでのプレビュー撮影はできません。**



3 構図を決め、シャッターボタンを半押しする

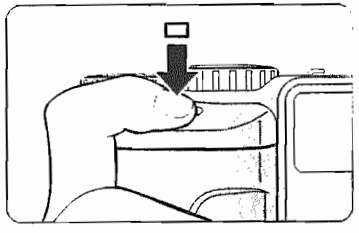
ピントが合うと緑ランプが点灯します。



4 シャッターボタンを全押しする

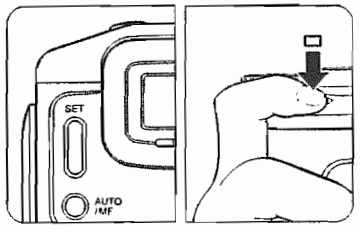
ブザーがピッと鳴り、シャッターがきれます。プレビュー(スチル)画像がモニターに表示されます。

…プレビュー画像を記録したくないときは、シャッターボタンを半押しします。プレビュー画像が消え、次の撮影ができます。



5 SET ボタンを押しながら、シャッターボタンを全押しする

プレビュー画像がメモリーカードに記録されます。

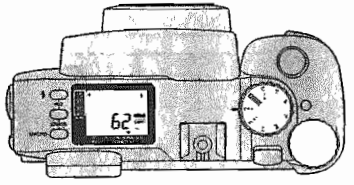


5

設定を変える

このカメラを使いこなすためには欠かせない、基本的な機能を説明しています。撮影状況や作画意図に合わせて、上手にご活用ください。

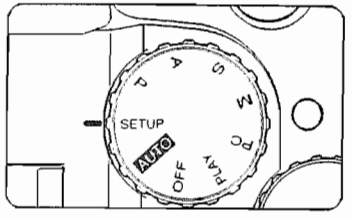
…**日付・時刻の設定は、20～21 ページをご覧ください。**



SETUPモードの設定方

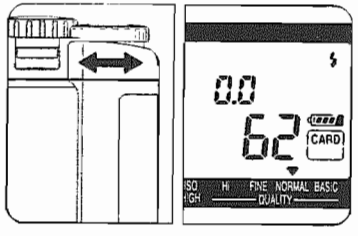
SETUPモードでの基本的な操作方法を説明します。

1 モードダイヤルをSETUPにする



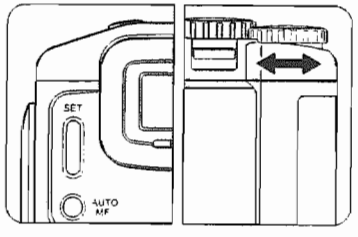
2 アップ／ダウンダイヤルを回す

設定を変更する項目を選びます。
設定項目は次ページのように表示されます。



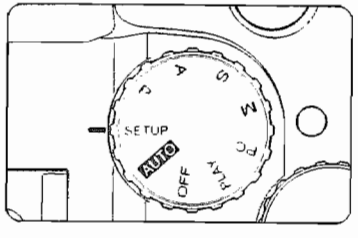
3 SETボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す

選んだ項目の設定を変更します。



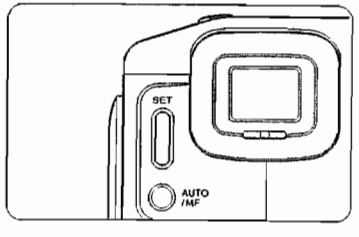
設定をリセットする

1 モードダイヤルをSETUPにする



2 SETボタンを押しながら、AUTO/MFボタンを押す

SETUPモードでの設定が工場出荷時の設定に戻ります。
…日付・時刻は初期化されません。
…工場出荷時の設定は、AUTOモードの設定と同じです。



設定項目	機能	設定できる値	参照ページ
0.0	露出補正を行う	−0.9〜+1.8 (0.3きざみ)	56
AF	フォーカス方法を切り換える	AF/MF	58
Wb	ホワイトバランスを切り換える	STD/OPT1/OPT2	62
ISO	ISO感度を切り換える	標準(ISO100)/HIGH(ISO400)	64
SELF	セルフタイマーを使う	使う/使わない	65
QUAL	画質を切り換える	Hi/FINE/NORMAL/BASIC	66
Pr	プレビュー撮影をする	する/しない	67
FL	コマの画素数を切り換える	1280/640	68
IMG.	イメージ(画像モード)を切り換える	St/CL	69
ZM	×2ズームを使う	使う/使わない	70
bW	黒白撮影にする	カラー撮影/黒白撮影	71
'97. 1. 1	日付・時刻を設定する	'97.1.1〜	20
0000 01	ID番号を設定する	000000〜999999	72

露出を補正する

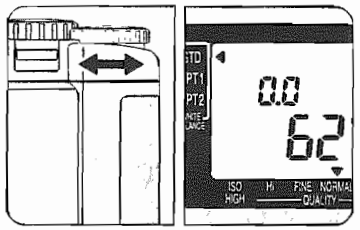
被写体と背景の明暗差がきわめて大きい場合や、主要被写体が画面内で極端に小さい場合などには、適正な露出が得られないことがあります。このような場合には、露出を補正します。

…Sモード時、Aモードでストロボ OFF 時、Pモードでストロボ OFF またはストロボ発光しなかったとき、露出補正が有効になります。

…露出補正は一度設定すると、電源の ON/OFF にかかわらず設定が保持されます。次回の撮影時はご注意ください。

1 SETUP モードで、アップ／ダウンダイヤルを回す

…液晶表示パネルに小数点の数字が表示されるまで（右図では「0.0」）アップ ダウンダイヤルを回します。

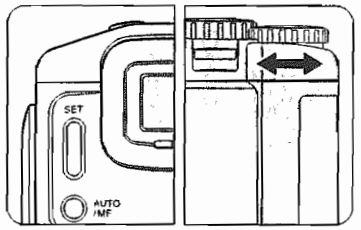


2 SET ボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す

…アップ ダウンダイヤルを回すごとに、露出補正値が切り換わります。

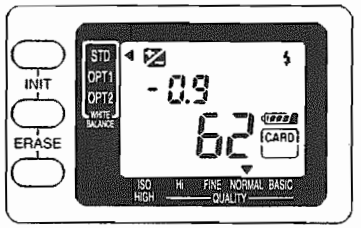
設定できる補正範囲は－ 0.9 ～＋ 1.8(0.3 ステップきざみ)です。

…背景が暗い場合は露出補正を－側に、背景が明るい場合は＋側に補正してください。

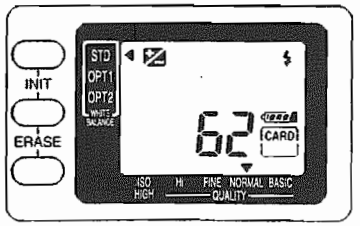


3 SET ボタンを離す

露出補正値が確定されました。

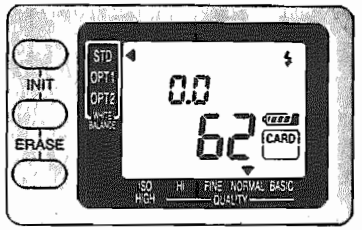


露出補正後、モードダイヤルをP/A/Sにすると ▨ マークだけが表示され、露出補正が設定されたことを示します。シャッターボタンを半押しすると、絞り値、シャッタースピードは、補正された値が表示されます。



露出補正を解除する

補正値を0.0に設定してください。



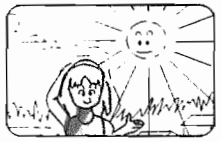
■ 露出補正

カメラのAE機能では、ファインダー全体を平均したときに灰色(中間階調)になるようにシャッタースピードと絞りを設定します。こうすることで、ローキーやハイキーを防ぐことができます。しかし、実際の景色では、全体的に明るいことや、全体的に暗い景色のこともあります。このような場合にAEでそのまま撮影すると、イメージどおりには写りません。見たとおりのイメージに近い画像が記録されるように、露出補正を行います。

露出補正の必要な場合と、目安は次のとおりです。

●白っぽい紙に黒い文字の印刷物の複写
＋1.8

●逆光のポートレート
＋0.6～＋1.8

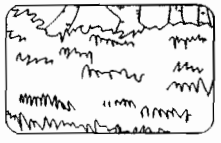


●スキー場などの明るい場面や反射の強い場合
画面内を空の部分が大きく占める場合
＋0.9

●スポットライトを浴びた人物、特にバックが暗い場合
－0.6

●黒っぽい紙に白い文字の印刷物の複写
－0.6

●常緑樹または色の濃い葉など反射率が低い場合
－0.6

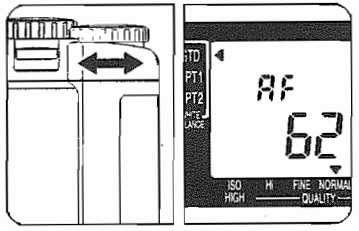


フォーカス方法を切り換え

オートフォーカスでピントを合わせにくいときや、特別な撮影方法を使うときは、マニュアルフォーカスを選びます。

1 SETUP モードで、アップ／ダウンダイヤルを回す

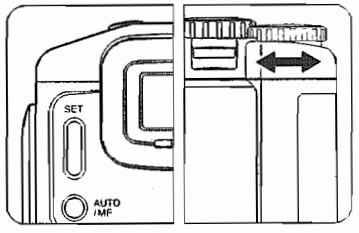
…液晶表示パネルに「AF」または「MF」と表示されるまで、アップ　ダウンダイヤルを回します。



2 SET ボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す

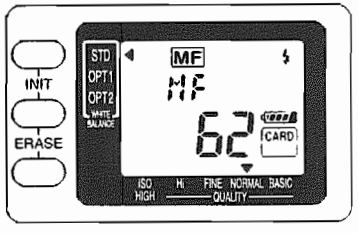
…アップ　ダウンダイヤルを回すごとに、「AF」と「MF」が切り換わります。

AF　：オートフォーカス
MF　：マニュアルフォーカス



3 SET ボタンを離す

フォーカス方法が設定されました。

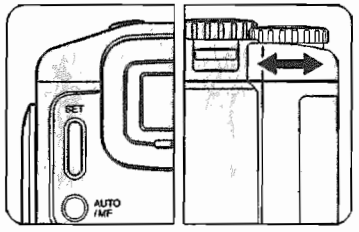


モードダイヤルをP/A/S/Mにすると、設定したフォーカス方法で撮影できます。

マニュアルフォーカスの使いかた

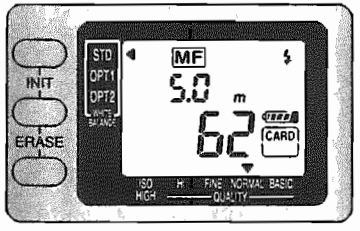
1 AUTO/MF ボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す

被写体との距離を合わせます。



液晶表示パネルに距離が表示されます。

…マニュアル距離設定は0.4m～INF(無限遠)です。



■ オートフォーカスとマニュアルフォーカス

オートフォーカス

カメラがセンサーを使って被写体までの距離を判断し、ピントを合わせます。シャッターボタンを半押しすると、AF機能がはたらき、焦点が合うと緑ランプが点灯して、そこでピントが固定(フォーカスロック)されます。このときシャッターを完全に押すと、ピントの合った画像が撮影されます。ピントを合わせ直したいときは、いったんシャッターボタンから指を離し、もう一度半押しします。

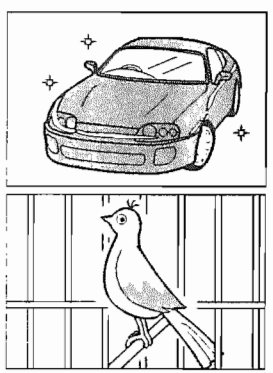
・最初からシャッターボタンを全押しした場合は、レンズが駆動してピントが合うと同時にシャッターがきれます。

原理

このカメラのオートフォーカス機構は、アクティブ(赤外線照射による三角測距)方式と、パッシブ(位相差検知)方式の両方式をそなえています。アクティブ方式の赤外光が届かない遠いところをパッシブ方式が補い、パッシブ方式が不得手な低コントラストの被写体(近距離側)をアクティブ方式が補います。さらにCCDAFがアクティブ／パッシブ両方式を補っています。

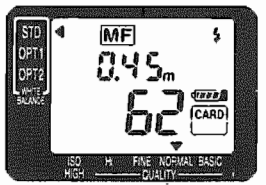
苦手な被写体

被写体によっては、AFでピントが合わせられないことがあります。この場合には、ファインダー内にアラーム表示が点灯します。
次のようなものは、マニュアルでピント合わせをしてください。



●高速で移動する被写体
●煙や炎などの実体のないもの
(主としてアクティブ方式がはたらいているとき)
●ガラス越しの被写体
●髪の毛や毛皮のように反射しにくいもの
●鏡・車のボディーなど光沢があるもの
(主としてパッシブ方式がはたらいているとき)
●コントラストが極端に低いとき
●被写体の明暗差がはっきりしないとき
(白壁や背景と同色の服を着ている人物など)
●被写体が遠くて暗いとき
●縦線のみで構成されている被写体
●輝度差の著しい被写体がAFターゲットマーク内に入っているとき
●被写体の手前や後方に物体が共存するとき(オリの中の動物や木の前の人物など)

マニュアルフォーカス



撮影者が距離を設定してピントを合わせる、手動フォーカスモードです。ピントが合いにくい物を撮影するときに、おすすめします。
マニュアルフォーカスに設定すると、「MF」表示が点灯します。「MF」表示が点灯しているときだけ、距離の設定が可能です。

マニュアルフォーカスの有効な使いかた

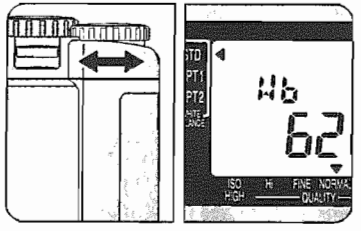
●他の人にカメラを渡して、自分を撮ってもらうとき
あらかじめ距離を設定しておき、そのままシャッターボタンを押してもらいます。AFターゲットマークによる被写体のねらいかたを説明する必要がありません。
●動いている被写体をパンフォーカスで撮るとき
近くから無限遠までがはっきりと写せるように、絞りとフォーカスを設定することをパンフォーカスといいます。
マニュアルフォーカスで距離を設定しておけば、AF測距による時間差(タイムラグ)が少なくなります。
●シャッターのタイムラグを最小にしたい場合
オートフォーカスは距離測定、レンズ駆動にある程度の時間を要します。次の状態でカメラをセットしておけば、シャッターボタンを押してから、実際にシャッターがきれるまでの時間差(タイムラグ)を最小にすることができ、連続撮影が可能です。

ホワイトバランスを調整する

ホワイトバランスの調整には、STD(標準モード)とOPT1(定常光モード)、OPT2(ストロボ光モード)の3種類があります。通常はSTDのままで撮影します。特定の照明光に固定したいときはOPT1またはOPT2にします。

1 SETUPモードで、アップ／ダウンダイヤルを回す

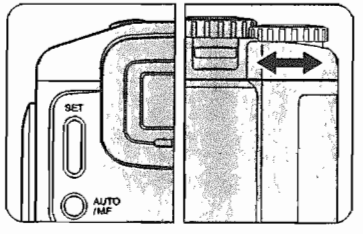
…液晶表示パネルに「Wb」と表示されるまで、アップ　ダウンダイヤルを回します。



2 SETボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す

…アップ／ダウンダイヤルを回すごとに、液晶表示パネル左側の「◀」が移動して、ホワイトバランスを選べます。

STD (標準モード)	：	ホワイトバランスは、色温度5500K固定されています。
OPT1 (定常光モード)	：	ワンプッシュオートホワイトバランスを使います。
OPT2 (ストロボ光モード)	：	外部ストロボにホワイトバランスを合わせます。

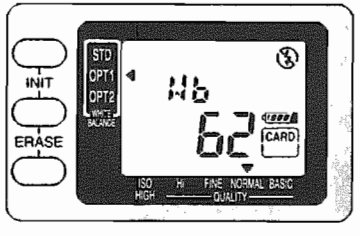


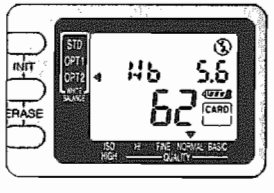
3 SETボタンを離す

ホワイトバランスの調整方法が設定されました。

…OPT2を選んだときは、絞り値も表示されます。絞り値を変えたい場合は、A/Mモードで絞り値を設定します。

P/A/S/Mモードで、ホワイトバランスの調整が反映されます。





ホワイトバランスを設定する

ホワイトバランスをOPT1またはOPT2にしておきます。

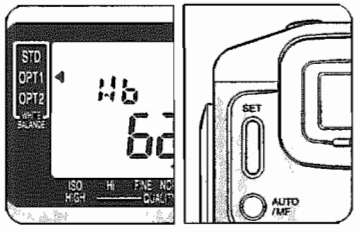
1 白い紙がファインダーの全面に映るように調整する

…マクロ撮影の場合は、モニター画面の全面に白い紙が映るように調整します。

2 SETUPモードのホワイトバランスで、AUTO/MFボタンを押す

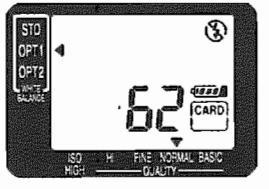
処理中のとき「------」が表示されます。OPT2を選んだときは、ストロボが自動的に何回か発光しホワイトバランスが設定されます。

…OPT2で使える外部ストロボは、充電時間が3秒以内のストロボです。



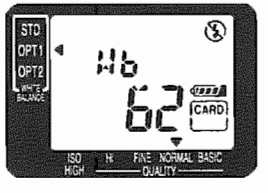
ホワイトバランスが設定されたとき

ブザーがピッと鳴ります。
(特に表示はでません)



露出オーバー／アンダー／エラーのとき

ブザーがピピピピと鳴ります。
液晶表示パネルに「Wb」が点滅表示されます。



■ ホワイトバランスとは

人間の目には、照明する光が変化しても、白い被写体は白に見えるという順応性があります。これに対してビデオカメラ、電子スチルカメラなどでは、被写体周辺の照明光の色に合わせてバランス調整を行ってはじめて、白い被写体は白に見えます。この調整を、ホワイトバランスを合わせるといいます。

OPT1(定常光モード)のホワイトバランスを使うとき

・いろいろな照明がある場合：パーティー会場など各種の照明が使われている場所で撮影するときなど。
・特殊光源の場合：ナトリウムランプや特殊用途蛍光灯下で撮影するときなど。

OPT2(ストロボ光モード)のホワイトバランスを使うとき

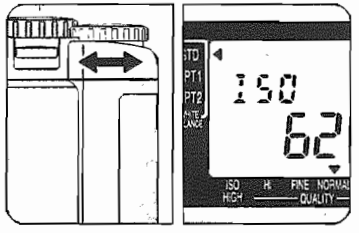
・写真館／スタジオのような色温度が通常のストロボと異なった環境で撮影するときなど。

ISO 感度を設定する

撮影時の感度を標準(ISO100)とHIGH(ISO400)の2段階に設定できます。明るい場所での撮影時は標準を、暗い室内などでストロボが使用できない場合はHIGHをおすすめします。

1 SETUPモードで、アップ／ダウンダイヤルを回す

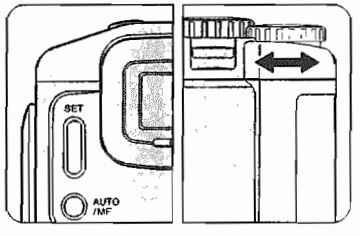
…液晶表示パネルに「ISO」と表示されるまで、アップ／ダウンダイヤルを回します。



2 SETボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す

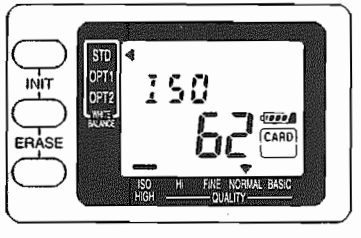
…アップ／ダウンダイヤルを回すごとに、「▬」が液晶表示パネル左下のISO HIGHの上に表示／非表示されます。

(表示なし)：標準 (ISO100)
▬　　：HIGH (ISO400)



3 SETボタンを離す

ISO感度が設定されました。



P/A/S/Mモードにすると、設定したISO感度で撮影できます。
標準(ISO100)のときのストロボ到達距離は約3mです。HIGH(ISO400)に設定すると、ストロボの到達距離は約6mになります。

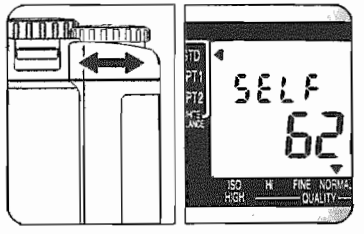
セルフタイマーを使う

セルフタイマーを使った撮影ができます。

…セルフタイマーを設定すると、設定をOFFにするまでセルフタイマー撮影になります。

1 SETUPモードで、アップ／ダウンダイヤルを回す

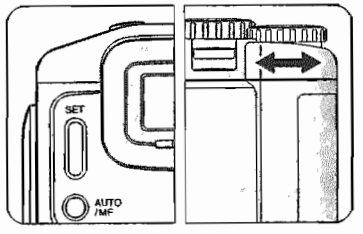
…液晶表示パネルに「SELF」と表示されるまで、アップ／ダウンダイヤルを回します。



2 SETボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す

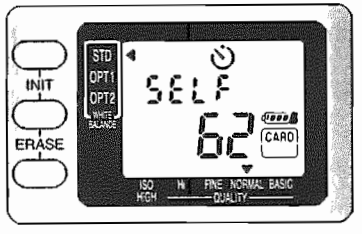
…アップ／ダウンダイヤルを回すごとに、液晶表示パネル上部に「⏲」が表示／非表示されます。

(表示なし)：セルフタイマー撮影しない
⏲　　：セルフタイマー撮影する



3 SETボタンを離す

セルフタイマーが設定されました。



「⏲」を表示させて設定したとき、モードダイヤルをP/A/S/Mにし、シャッターをきると、約10秒後にセルフタイマー撮影されます。
三脚を使い、カメラを固定して撮影してください。

…AUTOモードでは、セルフタイマーは使えません。

セルフタイマーを途中で止めるには

モードダイヤルを他のモードに合わせると、セルフタイマー撮影は中止されます。

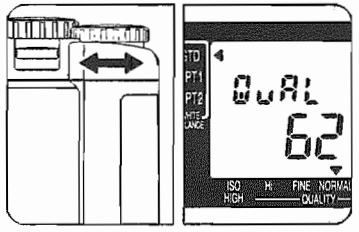
画質を設定する

撮影の目的に合わせて、４種類の画質を選べます。画質によって撮影可能コマ数が変わります。

…撮影可能コマ数については89ページをご覧ください。

1 SETUPモードで、アップ／ダウンダイヤルを回す

…液晶表示パネルに「QUAL」と表示されるまで、アップ　ダウンダイヤルを回します。

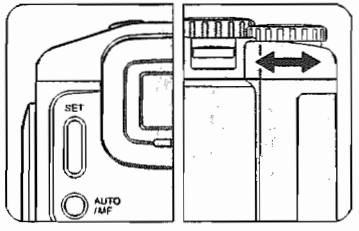


2 SETボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す

…アップ　ダウンダイヤルを回すごとに、液晶表示パネル下部の「▼」が移動して、画質を選べます。

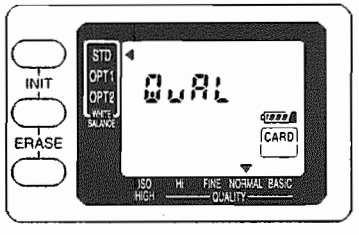
Hi　：圧縮なし(TIFF Y-C画像。パソコンに画像を出力するには、専用のソフトウェアが必要になります)
FINE　：1/4 (JPEG)圧縮
NORMAL：1/8 (JPEG)圧縮
BASIC　：1/16 (JPEG)圧縮

画質を優先する場合はFINEモードを、コマ数を優先する場合はBASICモードをお使いください。



3 SETボタンを離す

画質の設定が確定されました。



P/A/S/Mモードにすると、設定した画質で撮影できます。

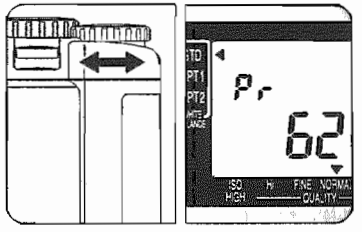
プレビューを使う

メモリーカードに記録する前に構図や露出を確認できます。

シャッターボタンを全押しするたびに、プレビュー画像が更新されます。

1 SETUPモードで、アップ／ダウンダイヤルを回す

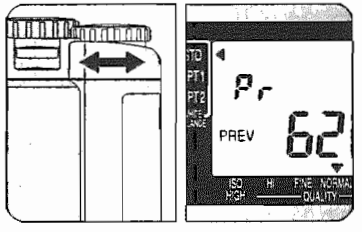
…液晶表示パネルに「Pr」と表示されるまで、アップ／ダウンダイヤルを回します。



2 SETボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す

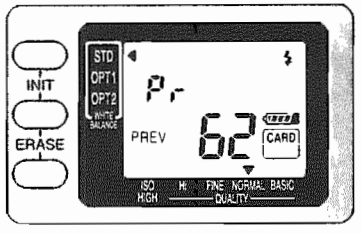
…アップ／ダウンダイヤルを回すごとに、「Pr」の下に「PREV」が表示／非表示されます。

(表示なし)：プレビューしない
PREV　：プレビューする



3 SETボタンを離す

プレビューが設定されました。



「PREV」を表示させて設定したとき、P/A/S/Mモードにすると、プレビュー撮影(52ページ参照)ができます。

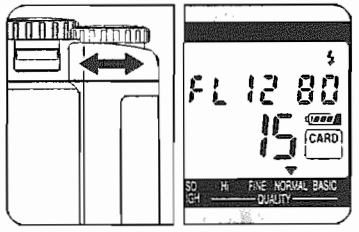
コマの画素数を設定する

撮影の目的に合わせて、２種類の画素数を選べます。画素数によって撮影可能コマ数が変わります。

…撮影可能コマ数については89ページをご覧ください。

1 SETUPモードで、アップ／ダウンダイヤルを回す

…液晶表示パネルに「FL」と表示されるまで、アップ　ダウンダイヤルを回します。

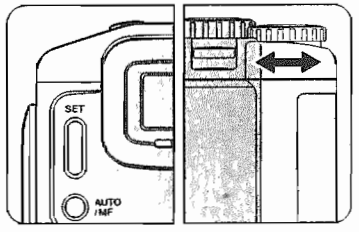


2 SETボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す

…アップ　ダウンダイヤルを回すごとに、「FL」の右の画素数表示が切り換わります。

1280 ： 1280 × 1000 pixel

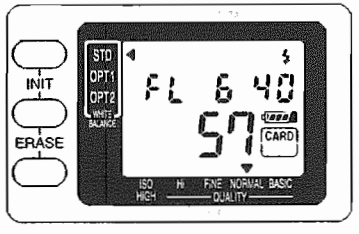
640 ： 640 × 480 pixel



3 SETボタンを離す

コマの画素数が設定されました。

…640 × 480 pixelにした場合、メモリーカードの残り容量が660kBより少なくなると、画像データの記録時間が長くなります。



P/A/S/Mモードにすると、設定した画素数で撮影できます。

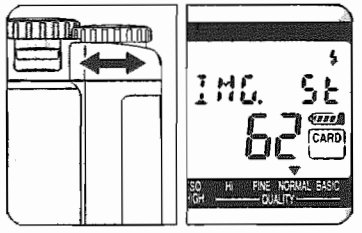
…P/A/S/Mモードにしたときには、コマの画素数を液晶表示パネルで確認できません。確認したいときには、手順１の操作をしてください。

イメージ(画像モード)を設定する

撮影時の画像のめりはり感を変えることができます。

1 SETUPモードで、アップ／ダウンダイヤルを回す

…液晶表示パネルに「IMG.」と表示されるまで、アップ　ダウンダイヤルを回します。

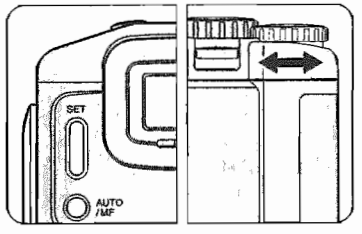


2 SETボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す

…アップ　ダウンダイヤルを回すごとに、「IMG.」の右の表示が切り換わります。

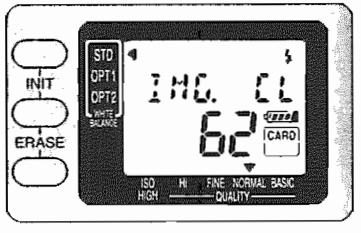
St(標準モード)：通常はこちらを選びます。

CL(鮮明モード)：めりはりのある画像にします。自動車・建物などの撮影に適します。人物・風景などの撮影には向きません。



3 SETボタンを離す

イメージ(画像モード)が設定されました。



P/A/S/Mモードにすると、設定したイメージで撮影できます。

…P/A/S/Mモードにしたときには、イメージ(画像モード)の設定を液晶表示パネルで確認できません。確認したいときには、手順１の操作をしてください。

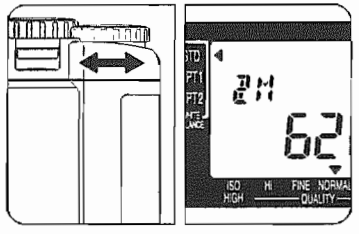
×2ズームを使う

×2ズームは焦点距離を擬似的に2倍にするモードです。画角を狭くすることにより、焦点距離を約70～210mm(35mmカメラ換算)にします。

…画素数は640×480 pixelに固定されます。

1 SETUPモードで、アップ／ダウンダイヤルを回す

…液晶表示パネルに「2H」と表示されるまで、アップ　ダウンダイヤルを回します。

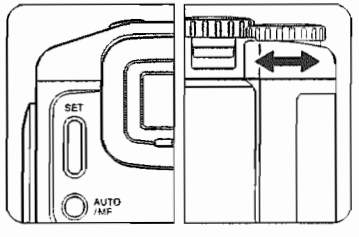


2 SETボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す

…アップ　ダウンダイヤルを回すごとに、液晶表示パネル左下に「×2」が表示／非表示されます。

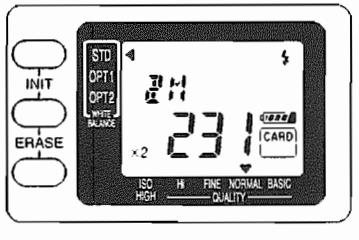
(表示なし)：通常の撮影

×2　　：×2ズームを使う



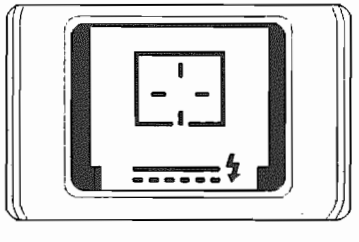
3 SETボタンを離す

×2ズームが設定されました。



「×2」を表示させて設定したとき、P/A/S/Mモードにすると、ファインダーに×2ズーム用の枠が表示されます。この枠の中が撮影されます。

…この枠は撮影時の目安です。正確に撮影範囲を確認したい場合は、プレビュー撮影(52ページ参照)をしてください。



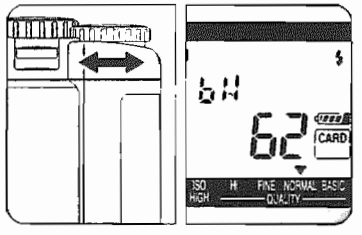
黒白撮影にする

黒白の被写体を撮影するときに、偽色(ぎしょく)の発生を抑えます。

テキスト(文書)をメモ代わりに撮影するとき、モノクロの被写体などを撮影するときに向いています。

1 SETUPモードで、アップ／ダウンダイヤルを回す

…液晶表示パネルに「bH」と表示されるまで、アップ／ダウンダイヤルを回します。

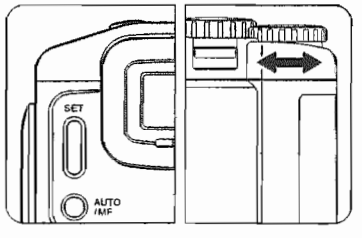


2 SETボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す

…アップ　ダウンダイヤルを回すごとに、液晶表示パネル右上の「B/W」が表示／非表示されます。

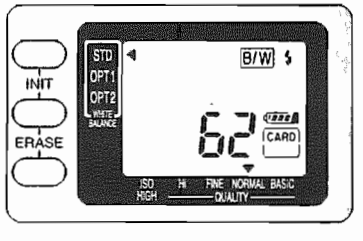
(表示なし)：カラー撮影

B/W　　：黒白撮影



3 SETボタンを離す

カラー撮影または黒白撮影に設定されました。



「B/W」を表示させて設定したとき、P/A/S/Mモードにすると、黒白で撮影できます。

偽色(ぎしょく)

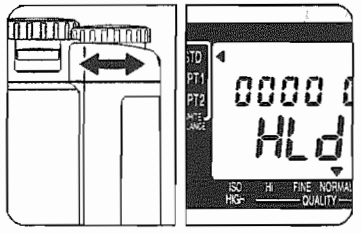
カラーCCDの構造上、黒白(モノクロ)の被写体を撮影した場合、撮影した画像の輪郭部に被写体には存在しない他の色が発生する場合があります。この現象のことを偽色と呼びます。

ID番号を設定する

IDは撮影コマにつけられる特定の番号です。たとえば、同じ種類のシーンに同じID番号をつけると、あとで整理するのに便利です。

1 SETUPモードで、アップ／ダウンダイヤルを回す

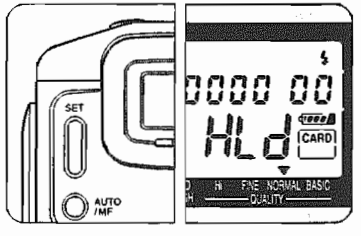
…液晶表示パネルに「HLd」または「Inc」と表示されるまで、アップ　ダウンダイヤルを回します。



2 SETボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す

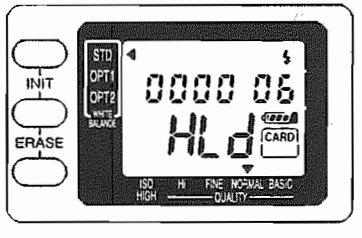
…アップ　ダウンダイヤルを回すごとに、IDモード(右図では「HLd」)の上の数値が切り換わります。

ID番号は最下位のけたから点滅します。点滅しているけたの数値から設定します。



3 SETボタンを離す

数値が確定し、点滅が次のけたに移動します。手順2～3を繰り返し、ID番号を最上位のけたまで設定します。

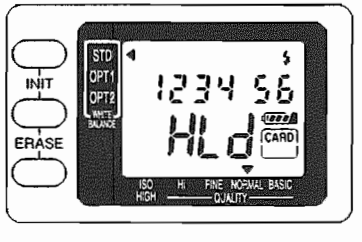


4 SETボタンを押しながら、アップ／ダウンダイヤルを回す

…IDモードが点滅しているときに、アップ　ダウンダイヤルを回すと、「HLd」と「Inc」が切り換わります。

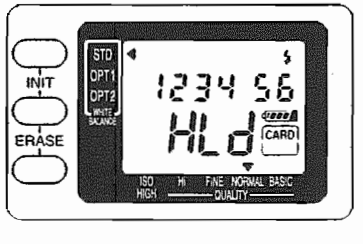
HLd (Hold)：
　ID番号は、設定した番号に固定されます。

Inc (Increment)：
　ID番号は、設定した番号からインクリメント(シャッターを押すたびに1ずつ増加)します。



5 SETボタンを離す

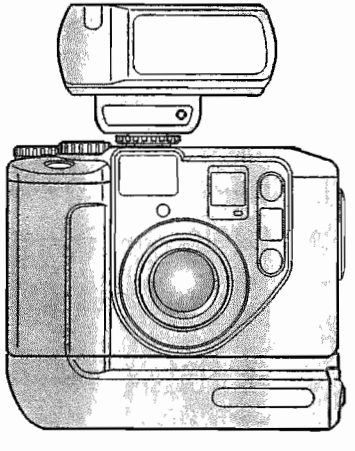
ID番号が設定されました。撮影をすると撮影コマにID番号情報がつけられます。



6

オプション機器を使う

別売のオプション機器を使用すると、さらに使用方法が広がります。

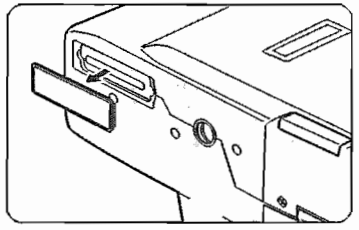


SCSIアダプターを使う

別売のSCSIアダプター(90ページ参照)を使うと、秒速約4.5コマで連写できます。また、パソコンとSCSI接続すれば、パソコンからカメラの制御や、パソコンへの画像の取り込みができます。プリンターへの接続も可能になります。

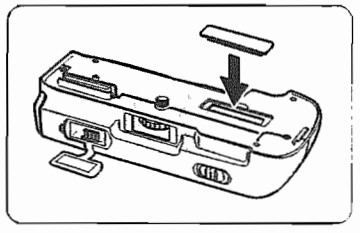
…**機器を接続するときは、電源を切ってから行ってください。**
…詳しくは、SCSIアダプターの取扱説明書をご覧ください。

1 カメラ底面の拡張端子キャップをはずす

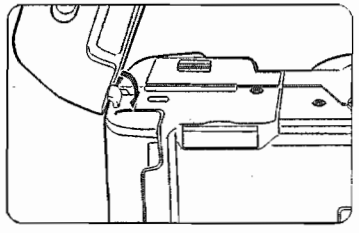


…**SCSI接続を終了したときには、拡張端子キャップをもとの場所に取りつけてください。はずしたままにしておくと、端子部が汚れ、接続不良の原因となります。**

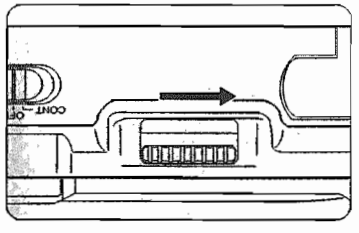
2 はずしたキャップをSCSIアダプターのくぼみにしまう



3 カメラ底面のSCSIアダプター取りつけ穴にひっかける



4 取りつけねじをしめる

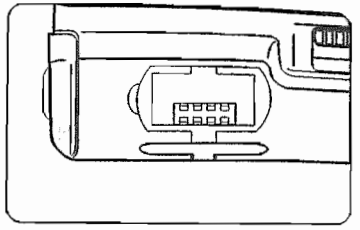


カメラとSCSIアダプターの端子を確実に接続してから、ねじをしめます。
通常の撮影で連写ができるようになります。
SCSI機器としてパソコンと接続できます。

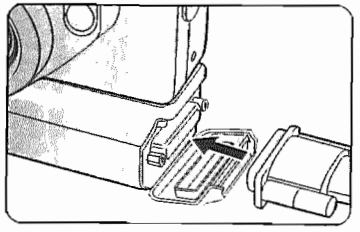
パソコンとSCSI接続する

…**機器を接続するときは、電源を切ってから行ってください。**
…Macintosh、Windows 95、Windows 3.1の日本語版システムに対応しています。

1 SCSI IDを設定する

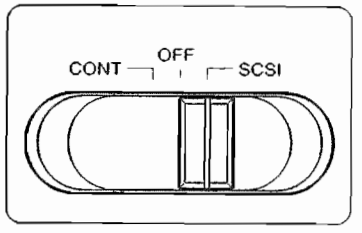


2 接続ケーブルでカメラとパソコンを接続する

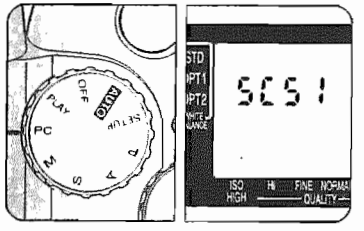


…接続ケーブルは、ご使用のパソコンに合うものをご用意ください。

3 SCSIアダプターの切り換えスイッチを「SCSI」に合わせる。



4 モードダイヤルをPCにする



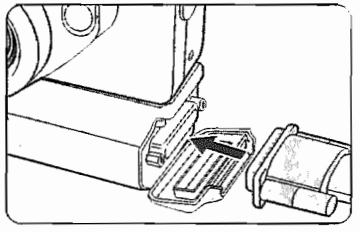
自動でSCSI接続に切り換わります。
…TWAINでカメラの画像を読み込むと、撮影時の属性情報は失われます。

プリンターと接続する

プリンターに直接接続してプリントアウトすることができます。

…機器を接続するときは、電源を切ってから行ってください。
…イメージを鮮明モードにして撮影した画像(69 ページ参照)、または黒白撮影した画像(71 ページ参照)は、モニターで見るよりも明るくプリントされます。
…接続できるプリンターは、FUJIX NC-501、PG-3000 です

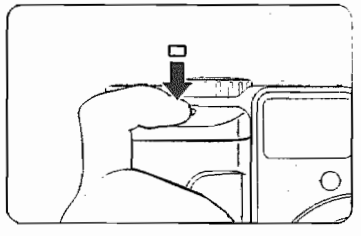
1 接続ケーブルでカメラとプリンターのSCSI 端子を接続する



…接続ケーブルは、ご使用のプリンターに合うものをご用意ください。
…SCSI アダプターのモード切り換えスイッチを「SCSI」に合わせ、プリンターの電源をONにします。

撮影と同時にプリントする

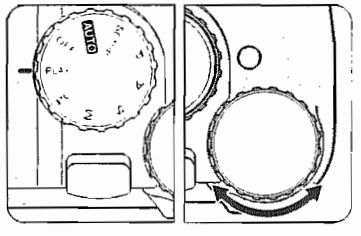
2 AUTO/P/A/S/M モードで撮影する



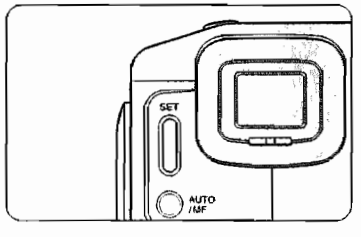
通常の撮影をすると、同時に画像データがプリンターに送られます。

再生しているコマをプリントする

2 PLAY モードで、プリントしたいコマを再生する



3 AUTO/MF ボタンを押す

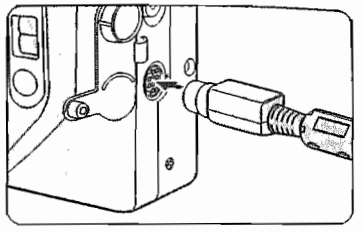


プリント画が出力されます。

別売のインターフェースキットIF-D3 を使うと、XD530 をパソコン側から制御して、画像データを取り込むことができます。

…機器を接続するときは、電源を切ってから行ってください。
…Windows 95、Windows 3.1、Macintosh の日本語版システムに対応しています。詳しくは、インターフェースキットに付属の使用説明書を参照してください。なお、インターフェースキットの使用説明書内に記載されているカメラ名DS-300 は、XD530 に読み換えてください。

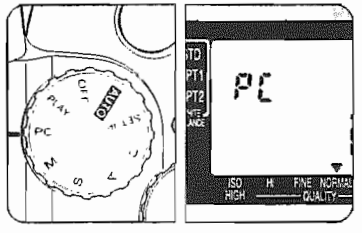
1 接続ケーブルでカメラとパソコンを接続する



接続ケーブルでカメラのE 端子とパソコンのRS-232C 端子を、◀ マークに合わせて接続します。

Macintosh に接続する場合は、接続ケーブルに変換アダプターを接続してから、プリンタポートまたはモデムポートに接続します。

2 モードダイヤルをPC にする



液晶表示パネルに「PC」と表示されます。回線速度は、パソコン側で9600 ～115200 bps に、自動的に設定されます。
…この状態でアップ/ダウンダイヤルを回すと、液晶表示パネルに「GPS」が表示されますが、これは将来に向けた拡張機能です。

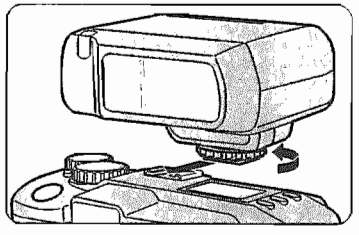
■ GPS について

GPS(Global Pointing System)は、衛星からの電波を受信し、現在地の緯度・経度を知るシステムです。
このカメラは、市販のGPS 受信装置を使い、撮影時の緯度・経度情報を記録でき、これらの情報はパソコンで確認できます。ただし、この機能は将来に向けた拡張機能です。

内蔵ストロボの光量が足りないときは、別売のフジフイルムストロボGAをおすすめします。スレーブ機能による内蔵ストロボとの増灯撮影や、ストロボ光を天井などに反射させソフトな感じの写真にするバウンス撮影ができるようになります。

…ストロボGAをお使いになるときは、内蔵ストロボをONにしてください(50ページ参照)。内蔵ストロボがOFFのままストロボGAを使うと、色合いがおかしくなります。

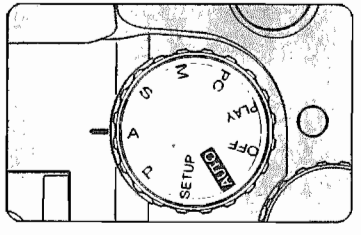
1 ストロボGAをカメラに取りつける



ロックナットを矢印方向に回してゆるめ、ストロボの脚部をアクセサリーシューの奥まで差し込んでから、ロックナットを充分にしめます。

…ストロボの電源スイッチを入れたまま、静電気を帯びた手などでカメラに触れると、ストロボが誤発光する場合があります。

2 露出モードを選ぶ



A(絞り優先AE)モード：

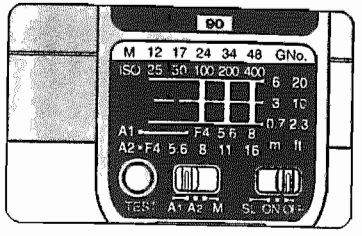
低輝度時にシャッタースピードが低速になります。手ぶれに注意してください。

M(マニュアル露出)モード：

シャッタースピードは1/60秒をおすすめします。被写体が暗い場合、シャッタースピードを高速にすると背景が暗くなります。低速にすると手ぶれが発生しやすくなります。

…AUTO/S/Pモードでは、ストロボGAは使えません。

3 ストロボGAのストロボモードを選ぶ



A1/A2は、自動調光モードです。被写体の反射光量に合わせて、発光量をストロボが自動制御します。Mは、マニュアルモードです。撮影距離に応じてカメラのレンズ絞り値を設定します(42、44ページ参照)。

A1：被写体までの距離が0.7～6mのとき選びます。絞り値を設定します。
ISO100のとき：F3.5
ISO400のとき：F8

A2：被写体までの距離が0.7～3mのときは、ISO100を選んでください。絞り値はF8に設定します。

…カメラのISO感度を変えても調光可能範囲は変わりません。

…0.7～3mの撮影範囲ではA1、A2どちらも使用可能です。被写界深度を深くしたいときはA2を、充電時間を短くしたいときはA1を使用します。

M：被写体の反射率が極端に高い(真白、金色)とき、反射率が極端に低いとき(真黒)使います。ガイドNo.24(ISO100・m)でフル発光します。撮影距離に応じた適正な絞り値を設定します。

…絞り値＝ガイドNo./距離
例)被写体が6m先のとき　24/6=F4

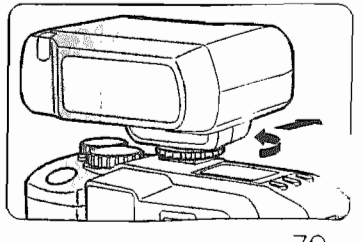
…ISO400のとき、ガイドNo.は48になります。

ストロボのメインスイッチをONにしてレディランプが点灯したら撮影可能です。

感度	ISO100	ISO400
最大調光距離	6m	12m
最小調光距離	0.7m	

取りはずしかた

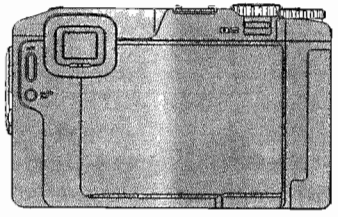
1 ロックナットを充分に回してゆるめ、ストロボを引き出す



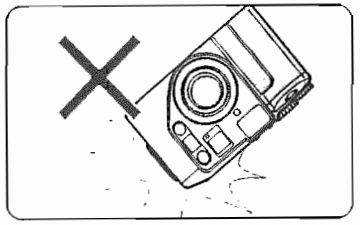
7

資料・その他

トラブルシューティング、仕様などについて説明しています。

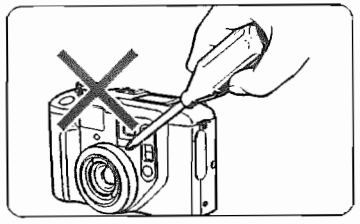


■ 強いショックを与えないでください



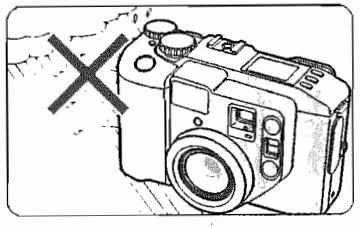
⚠警告 カメラを落としたり、ぶつけたりしないように注意してください。強い振動や衝撃を与えると、精密に調整された部分に悪影響を及ぼします。

■ 分解しないでください



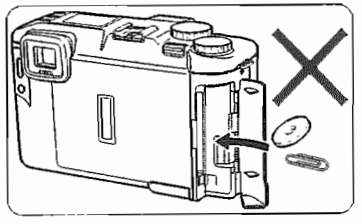
⚠警告 カメラが故障したときや調子が悪いときでも、絶対に分解しないでください。カメラには電源回路等が内蔵されており、危険です。

■ 水に濡らさないでください



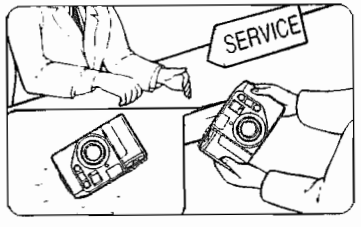
⚠警告 カメラは水に濡らさないように注意してください。カメラ内部に水滴が入ったりすると部品がさびついてしまい、修理費用が高額となるだけでなく、修理不能となることがあります。

■ 異物について



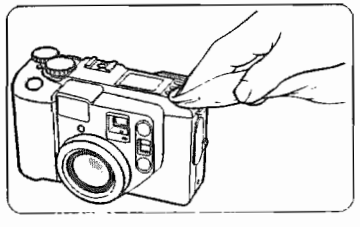
⚠警告 カメラの開口部(カードホルダーなど)から異物が入らないようにしてください。万一入ると故障の原因になります。

■ 異常のときは



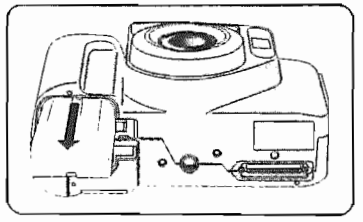
⚠警告 万一、異常な音がするとき、煙が出るとき、異物が中に入ったときは直ちに電源を切り、バッテリーなど電源をはずして、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ 手入れ方法と、その際のご注意



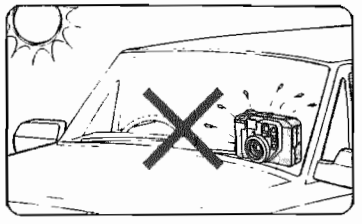
手入れの際は、ブロアーでごみやホコリを軽く吹き払ったあと、柔らかい清潔な布で軽くふいてください。ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、有機溶剤を含むクリーナーなどを汚れ落としに使わないでください。

■ 保管する際には



⚠注意 カメラを長期間使用しないときは、バッテリーやメモリーカードは必ず取り出しておいてください。また、カビや故障を防ぎ、カメラを長期にわたってご使用いただけるよう、月に一度を目安に、バッテリーを入れ数回シャッターをきることをおすすめします。

■ 保管場所は



カビや故障などを防止するため、風通しのよい乾燥した場所を選んで保管してください。ナフタリンやしょうのうの入った場所や、磁気を発生する器具(テレビやラジオなど)のそば、極度に高温となる夏期の車内、使用しているストーブの前などには置かないでください。

■ 砂がかからないようにしてください。

砂は本機の大敵です。海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因となるだけでなく、修理できなくなることもあります。

■ 結露(つゆつき)にご注意

本機を寒いところから急に暖かいところに持ちこんだときなどに、本機内部やレンズなどに水滴がつく(結露)ことがあります。このようなときは電源を切り、1時間ほどたってからお使いください。また、メモリーカードに水滴がつくことがあります。このようなときはカードを取り出し、しばらくたってからお使いください。

■ 海外で使うとき

- このカメラは海外旅行でもお使いになれます。
  別売のパワーサプライキットPK-D3に含まれているACパワーアダプターAC-D22は、AC100～240V、50/60Hzの広範囲の電源でお使いいただけます。また、バッテリーパックも充電できます。ただし、電源コンセントの形状は各国、各地で異なります。使用先の国の電源コンセントに合った変換プラグアダプターを旅行代理店などでおたずねのうえ、ご用意ください。

ACパワーアダプターを旅行者用として市販されている「電子式変圧器」などに接続すると、故障することがありますので、ご使用にならないでください。

- このカメラは国内仕様です。保証書(本書巻末に含む)は、国内で有効です。旅行先で万一、故障、不具合が生じた場合は、国内に持ち帰ったあと、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 海外旅行などでチェックインする旅行カバンにカメラを入れないでください。空港での荷扱いによっては、大きな衝撃を受けて、外観には変化がなくても内部の部品の故障の原因となることがあります。

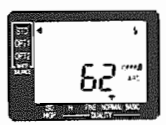
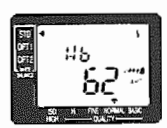
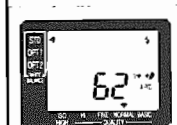
故障と思う前に、もう一度お調べください。

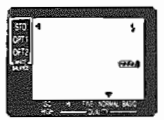
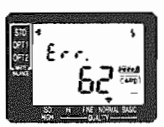
症状	原因	処置
電源が入らない。	• バッテリーが消耗した。 • AC パワーアダプターの電源プラグがコンセントからはずれている。	• 充電済みのバッテリーと交換する。 • 電源プラグをコンセントに差し込む。
カメラを操作しても作動しない。	• カメラの誤作動	• 電源(バッテリーパック)をいったん取りはずして、再び取りつけ直してから操作する。
電源が途中で切れる。	• バッテリーが消耗した。	• 充電済みのバッテリーと換える。
バッテリーの消耗が早い。	• 温度が極端に低いところで使っている。 • 充電が不充分。 • シャッターボタンを半押ししている時間が長い。 • ストロボ発光回数が多い。 • マクロ撮影モードになっている。	—— • 充電済みのバッテリーと交換する。 —— —— ——
シャッターボタンを押しても撮影できない。(* はブザーが鳴ります。)	• 電源が入っていない。 • バッテリーが消耗した。 • レンズキャップをはずしてない。* • 再生モードになっている。*	• 電源を入れる。 • 充電済みのバッテリーと取り換える。 • レンズキャップをはずす。 • 撮影モードにする。
ストロボ撮影できない。ストロボの充電ができない。	• ストロボ発光禁止モードになっている。 • ストロボの充電停止状態(約２分間何の操作もしなかった)。 • プレビュー撮影でプレビュー画像が表示されている。	• ストロボをONにする。 • シャッターボタンを半押しして、ストロボの充電を始める。 • シャッターボタンを半押しして、プレビュー画像を消す。
ストロボが発光したのに画面が暗い。	• 被写体が遠い。	• 被写体に近づくか、外部ストロボを同調させて撮影する。

症状	原因	処置
オートフォーカスなのにピントが合わない。	• 被写体がAF ターゲットに入っていない。 • 被写体が近すぎる。	• 被写体をAF ターゲットに入れ、シャッターボタンを半押しして、撮影したい構図に戻す(フォーカスロック)。 • 距離を変えるか、マクロ撮影(接写)する。
カウンター表示が出ない。	• メモリーカードが正しく入っていない。	• メモリーカードを取り出して、再び入れる。
画像が自然な色合いにならない。	• ホワイトバランスが合わない状況で撮影した。	• ストロボ撮影する。またはオートホワイトバランスを使う。
メモリーカードが初期化できない。	• メモリーカードが誤記録防止状態になっている。 • 再生モードになっている。	• 誤記録防止状態を解除する。 • 撮影モードにする。
コマを消去できない。	• メモリーカードが誤記録防止状態になっている。 • リードオンリーデータを消去しようとした。	• 誤記録防止状態を解除する。 • PLAY モードで、マクロボタンを押し、リードオンリーを解除する。
再生画像がモニターに出ない。	• ビデオケーブルがカメラとモニターに接続されていない。 • 初期化されていない、または正常に記録されていないカードを再生した。 • カメラ以外で記録したカードを再生した。	• 正しく接続する。 —— ——

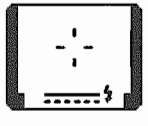
カメラが異常を感知したときには、液晶表示パネルやファインダー内に下記の表示が点灯または点滅して知らせます。修理やアフターサービスをお申しつけになる前に、あらかじめお調べください。

液晶表示パネルに現われるアラーム表示

液晶表示パネルの表示	その他	原因	対処	参照ページ
	——	• カメラのバッテリーが消耗した。	• バッテリーを充電する。	—
	バッテリーを取りつけて電源を入れたとき、時刻が3秒間点滅	• ボタン型（リチウム）電池が消耗した。	• ボタン型（リチウム）電池を交換する。	18
	カード電池マーク点灯	• メモリーカード(SRAM)の電池容量が残り少なくなっている。	• メモリーカードの使用説明書にしたがって、電池を早目に交換する。	—
	——	• メモリーカード(SRAM)の電池が消耗した。	• メモリーカードの使用説明書にしたがって電池を交換する。	—
	ブザー：ピピピピ	• ホワイトバランス設定が、規定値からはずれた。	• 照明条件を変えてホワイトバランスを調整する。	62～63
	赤ランプ：点滅 モニター：「NOT INITIALIZED」点滅	• 初期化されていないメモリーカードを入れた。	• メモリーカードを初期化する。	24
	赤ランプ：点滅 ブザー　：ピピピピ	• ライトプロテクトされているメモリーカードに記録、または初期化しようとした。	• メモリーカードのライトプロテクトを解除する。	13

液晶表示パネルの表示	その他	原因	対処	参照ページ
	赤ランプ：点滅 ブザー　：ピピピピ	• メモリーカードを入れないで記録しようとした。	• メモリーカードを入れる。	22
	赤ランプ：点滅	• メモリーカードに空きがない。	• 新しいメモリーカードと交換する。	22～23
	赤ランプ：点滅 モニター：「FRAME ERROR」点滅	• 正常に記録されていないコマを再生した。	——	—
	赤ランプ：点滅 モニター：「CARD ERROR」点滅	• フォーマットの違うメモリーカードを再生した。	• このカメラで初期化したメモリーカートを使う。	—
	ブザー：ピピピピ	• カメラの不具合、故障。	• お買い上げの販売店に修理を依頼する。	—
——	緑ランプ：点滅	• レンズキャップをはずしていない。 • 被写体が暗い。	• レンズキャップをはずす。 • ストロボをONにするか、ISO感度をHIGH(ISO400)にして撮影する。	26 50、64
——	赤ランプ：点滅 モニター：「UNMATCHED DATA」点滅	• このカメラ以外で記録したコマを再生した。	——	—

ファインダーに現われるアラーム表示

ファインダーの表示	原因	対処
	ストロボ充電中。	• ストロボの充電が終わるまで待つ。
	露出アンダー。 被写体が暗すぎて、カメラの制御範囲を超えている。	• A モード時は絞りを開く。S モード時はシャッタースピードを遅くする。 • ISO 感度をHIGH(ISO400)にする。
	露出オーバー。 被写体が明るすぎて、カメラの制御範囲を超えている。	• A モード時は絞りを絞る。S モード時はシャッタースピードを速くする。 • ISO 感度を標準(ISO100)にする。 • 照明を暗くする。
	手ぶれアラーム。	• 三脚を使い、カメラを固定して撮影する。 • オートストロボ　強制発光モードで撮影する。
	被写体との距離が近すぎる。	• 被写体との距離を離す。またはマクロ撮影に切り換える。
	オートフォーカスでピントを合わせられない。	• マニュアルでピントを合わせる。

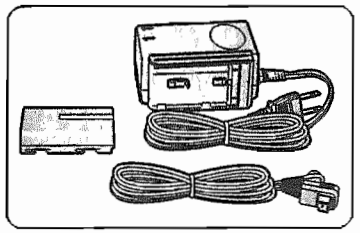
画質モード	画像圧縮率	1コマのデータサイズ*	イメージメモリーカード			
			HG-5 (5MB)	HG-10 (10MB)	HG-15 (15MB)	HG-20 (20MB)
Hi(高精細)	非圧縮	約2.45MB	1	4	5	8
		約611kB	8	17	23	33
FINE(精細)	1/4	約640kB	7	16	21	30
		約167kB	29	64	84	121
NORMAL (標準)	1/8	約320kB	15	33	43	62
		約87kB	57	123	161	231
BASIC (高圧縮)	1/16	約160kB	29	64	84	121
		約48kB	104	227	296	424

* 上段：1280 × 1000 pixel
下段：640 × 480 pixel

別売アクセサリーのご案内

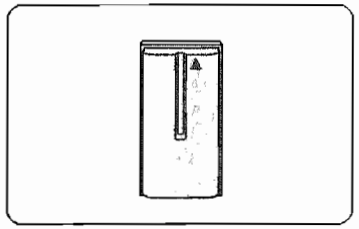
■ パワーサプライキットPK-D3*

ACパワーアダプターAC-D22と接続コードPC-D3、充電式バッテリーパックNP-510のキットです。ACパワーアダプターAC-D22は、バッテリーパックNP-510を約100分で充電できる専用充電器です。また、接続コードPC-D3で本カメラに直接電源を供給できます。



■ 充電式バッテリーパックNP-510*

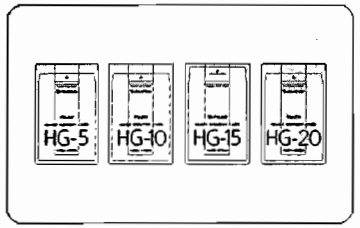
本カメラ用の充電式バッテリーパックです。



■ メモリーカード*

フジックスイメージメモリーカードHG-5/10/15/20をお使いください。

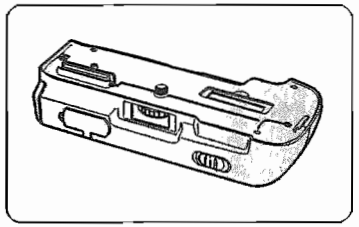
メモリーカード	商品コード
HG-5 (5MB)	GM13
HG-10 (10MB)	GM14
HG-15 (15MB)	GM15
HG-20 (20MB)	GM16



■ SCSIアダプターI／SCSIアダプターII

秒速約4.5コマで、SCSIアダプターIは3コマまで、SCSIアダプターIIは12コマまで連写できます。
パソコンとのSCSI接続*1、プリンターへの直接接続*2が可能になります。

*1：Windows 95、Windows 3.1、Macintosh
*2：FUJIX NC-501、PG-3000

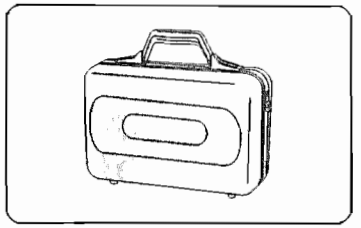


■ インターフェースキットIF-D3*

パソコンへ画像データを取り込むためのソフトウェア(Macintosh版、Windows 95/3.1版)と接続ケーブルのキットです。

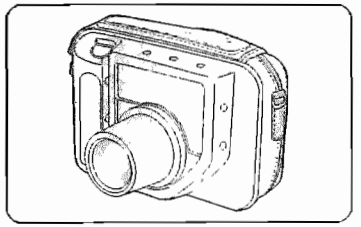
■ XD530用キャリングケース

カメラ、メモリーカード、バッテリーパック、ACパワーアダプター、SCSIアダプターやその他のアクセサリーなどが収納できます。



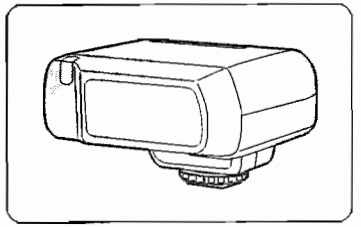
■ 防塵カバーCV-D3*

ほこり、小雨、小雪からカメラ本体を守ります。



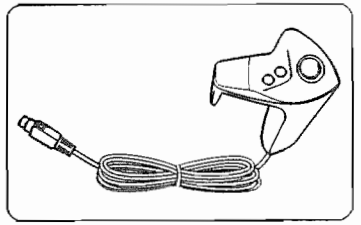
■ ストロボGA*

ガイドナンバー24(ISO100・m)の自動調光式ストロボです。ストロボ光を天井などに反射させソフトな感じの写真にするバウンス撮影が行えます。



■ リモートレリーズRE-HCと変換ケーブル*

カメラから離れた位置でシャッターがきれます。カメラをカメラスタンドに取りつけて、撮影距離を固定して撮影するときなどに便利です。



* 印は富士写真フイルム社製品です。

主な仕様

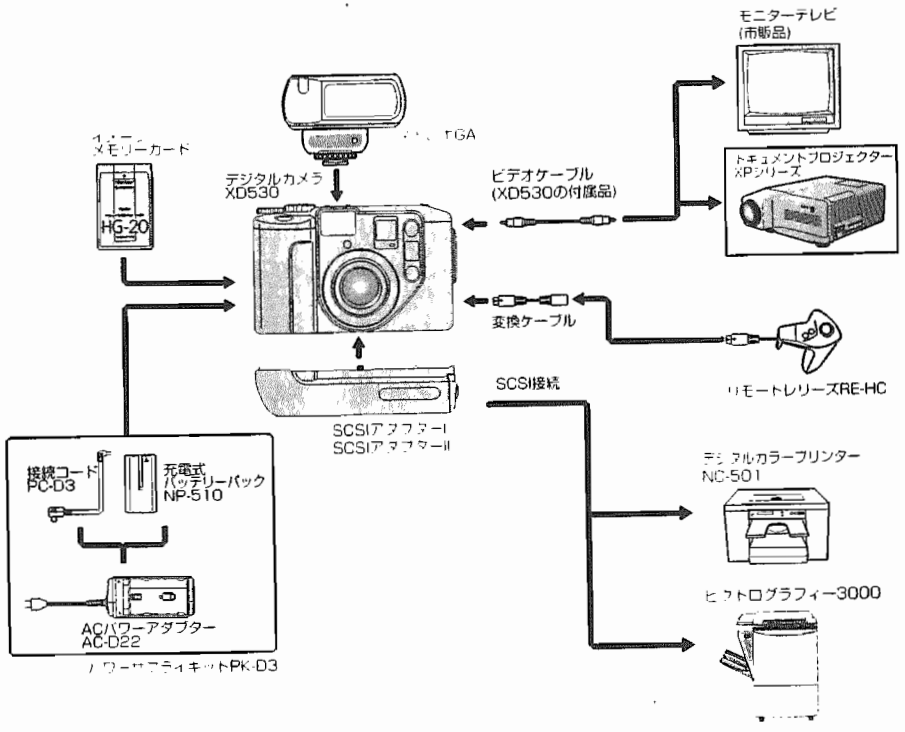
＊仕様、性能は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
取扱説明書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

型　式	デジタルカメラ
記録媒体	PC カード(ATA)
記録・再生方式	フレームデジタル記録(JPEG 圧縮および TIFF 非圧縮)・再生
消去方式	1 コマ消去・全コマ消去・カード初期化
記録コマ数 撮像素子	89 ページをご覧ください。 2/3 インチ V T(Vacancy Transfer)転送方式ハイエンドデジタルカメラ用カラーCCD 総画素数：約 140 万 有効画素数：約 130 万(水平 1280 画素、垂直 1000 画素)
撮像感度	標準(ISO100 相当)、HIGH(ISO400 相当)
レンズ	9 群 9 枚構成 広角　F3.5　f=9.20mm(35mm カメラ換算で約 35mm) 望遠　F5.6　f=25.8mm(35mm カメラ換算で約 105mm) 最短撮影距離　レンズ前面から約 40cm マクロ撮影(接写)　撮影距離　約 40 ～ 20cm
ファインダー	ポロプリズム実像式光学ズームファインダー 倍率　広角側：0.40 倍　望遠側：1.10 倍 視野率　約 80％ ファインダー内液晶表示： AF ターゲットマーク、露出オーバー／アンダー、距離(ピントアラーム表示)、ストロボ(充電完了で点灯)、パララックス補正枠、電子ズーム枠 ファインダー部ランプ(緑・赤ランプ)表示：撮影可能　記録中　アラーム表示
フォーカス	アクティブ(赤外線)、パッシブ(位相検出)、CCDAF 併用オートフォーカス方式 オートフォーカス検出範囲：LV0 ～ LV17(ISO100 相当・常温) マニュアルフォーカス
フォーカスロック	シャッター半押しにより可能(同時に AE ロック)
測光方式	TTL9 分割(平均とスポット自動切り換え)測光
測光範囲	EV5.5 ～ 17(F3.5 1/4 秒～ F11 1/1000 秒)
絞り	3.5、5.6、8、11
露出補正	-0.9 ～ +1.8E V(0.3EV ステップ)　補正中は露出補正マークを表示
シャッタースピード	1/4 ～ 1/1000 秒
ホワイトバランス	色温度 5500K 固定、ワンプッシュオートホワイトバランス、外部ストロボ
ストロボ同調	シャッタースピード 1/1000 秒以下

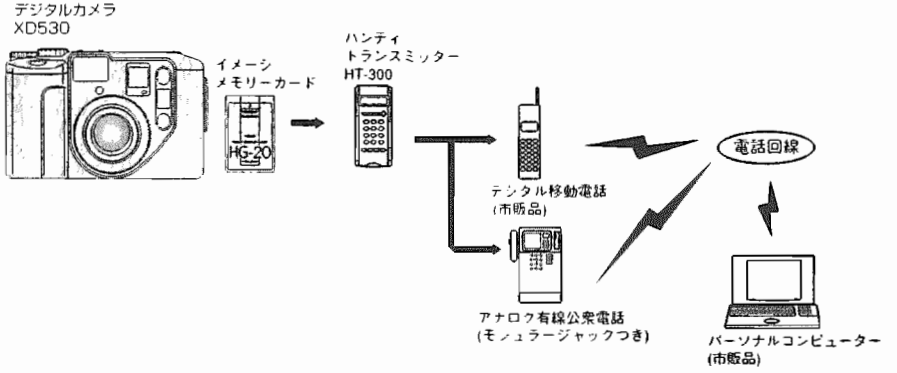
セルフタイマー	電子制御式、作動時間約 10 秒、ランプにより作動確認
ストロボ	オートストロボ ガイドナンバー 11.5 (ISO100、広角側)～ 14.8 (ISO100、望遠側) 撮影可能距離：約 0.4 ～ 3.3m (ISO100、最広角側) 発光モード：自動(低輝度および日中シンクロ)　ストロボ強制発光(絞り固定)／ストロボ発光禁止
誤操作告知	電子ブザーによる誤操作告知
アクセサリーシュー	ホットシュー
液晶表示パネル	撮影可能コマ数・露出値(シャッタースピード、絞り値)・焦点距離・感度・露出補正・カード在否／アラーム表示・電池容量チェック・画質・ホワイトバランス・マクロ／プレビュー／× 2 ズーム撮影・マニュアルフォーカス・黒白撮影・ストロボ・年月日時分・ID、再生コマ番号、消去・初期化
映像出力端子	ピンジャック(1)、1Vp-p、75 Ω、不平衡、同期負
デジタル出力	ミニ DIN8 ピンジャック(1) デジタル出力：RS-232C 規格準拠、ソフトウェアハンドシェーク方式
拡張端子	SCSI アダプターI／SCSI アダプターII 用 40 ピンコネクター(1)
電源電圧	充電式バッテリーパック NP-510 または AC パワーアダプター AC-D22 (電圧：7.2 V ／充電時間：約 100 分　電池容量：1250mAh)
時計用電池	ボタン型（リチウム）電池 CR2025 使用　寿命約 1 年
撮影可能コマ数	充電式バッテリーパック NP-510 フル充電で約 800 コマ ストロボ 50％使用で約 200 コマ(弊社試験条件による)
再生可能時間	充電式バッテリーパック NP-510 フル充電で約 40 分(弊社試験条件による)
最大外形寸法	153 × 96 × 78mm(幅・高さ　奥行き)
本体質量	約 620g(バッテリー、PC カードを含まず)
動作温湿度	0 ℃～ +40 ℃, 80％以下(結露しないこと)
付属品	5 ページをご覧ください。
専用アクセサリー	90 ～ 91 ページをご覧ください。

別売の製品と組み合わせることにより、様々な用途向けにシステムアップすることができます。

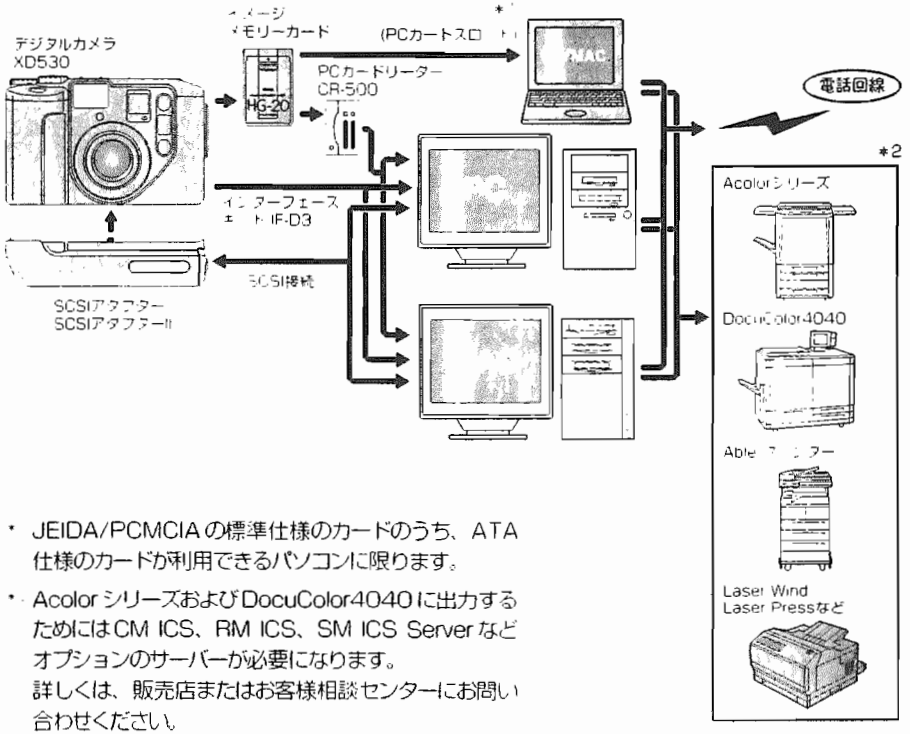
撮影・再生・プリント



画像伝送



パソコンとの連携



- JEIDA/PCMCIAの標準仕様のカードのうち、ATA仕様のカードが利用できるパソコンに限ります。
- AcolorシリーズおよびDocuColor4040に出力するためにはCM ICS、RM ICS、SM ICS Serverなどオプションのサーバーが必要になります。
詳しくは、販売店またはお客様相談センターにお問い合わせください。

●保証書

- 本書巻末に含んでいる保証書は、お買い上げの販売店で所定事項の記入、および記載内容をお確かめください。
- 保証期間は、お買い上げ日より１年間です。

●アフターサービス

■調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

■それでも調子が悪いときはお買い上げの販売店へ

お買い上げの販売店にご相談ください。

■保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

■保証期間後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

■修理部品の保有期間

本機の補修用部品は、８年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則として修理をお引き受けいたします。

■修理ご依頼に際してのご注意

- 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添付してください。
- お買い上げの販売店で、ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。
- 修理箇所のご指定のないとき、弊社では各部点検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理しますので、料金が高くなることがあります。
- 修理料金が高く見込まれる修理のときは、「○○○○○円以上は連絡してほしい」と料金をご指定ください。ご指定のないときは、修理をすすめさせていただきます。
- 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故を避けるため、修理品から取りはずしてお手もとに保管してください。
- 修理のために製品を郵送される場合は、ご購入時の外箱に入れてしっかり包装し、必ず書留小包でお送りください。
- 修理期間は故障内容により多少違いますが、厳重な調整検査を行いますので、普通修理品の場合は、お預かりしてから通常７～１４日くらいをご予定ください。

＊ご相談になるときは、次のことをお知らせください。
■型名：XD530　■故障の状況：できるだけ詳しく　■ご購入年月日

記号・英数字

×２ズームを使う 70
１コマ消去する 35
A：絞り優先AE 38
A(絞り優先AE)モードで撮影する 42
ACパワーアダプターについて 17
AF(オートフォーカス)について 28
AUTO:全自動撮影 38
AUTOモードで撮影する 26
Exif-JPEGファイル 4
GPSについて 77
ID番号を設定する 72
ISO感度を設定する 64
イソと呼びます。国際標準化機構のことで、写真の世界ではフィルムの感度を表します。ISO100が実用感度と高画質を両立したフィルムで、ISO400が高感度フィルムです。数字が２倍になると感度が２倍になり、２倍のシャッタースピードが使えます。
JEIDA 4
Japan Electronic Industry Development Association (日本電子工業振興協会)の略。
JPEG 4
Joint Photographic Experts Groupの略。カラー静止画像の符号化方式の標準化を進めているISO(国際標準化機構)とITU-T(旧CCITT：国際電信電話諮問委員会)の合同組織。
M：マニュアル露出 38
M(マニュアル露出)モードで撮影する 44
MS-DOS 4
P　プログラムAE 38
P(プログラムAE)モードで撮影する 41
PCMCIA 4
Personal Computer Memory Card International Association (米国)の略。
PC(ATA)カード 4
PCMCIA　JEIDAの規格に適合するカードで、ATAインターフェースを採用するもの。
S：シャッター優先AE 38
S(シャッタースピード優先AE)モードで撮影する 43
SCSIアダプターを使う 74
SETUPモードの設定方法 54
SRAM 86
Static Random Access Memoryの略。SRAMカードは、メモリーデバイスとしてSRAMを使用しているPCカード。
TIFF 4
Tagged Image File Formatの略。高密度のビット・マップ画像の記録に使われるファイル形式。
TIFF Y-Cファイル 4

あ

赤目軽減について 29
アフターサービスについて 96
アラーム表示 86
一括消去する 35
一括消去を中止したいとき 35
イメージ(画像モード)を設定する 69
イメージメモリーカードについて 13
インターフェースキットを使う 77
液晶表示パネルに現われるアラーム表示 86
液晶表示パネルについて 9
オートストロボ ..... 50、51
オートパワーセーブ機能について 29
オートフォーカス ..... 28、60
オートフォーカスを使ったマクロ撮影 48
主な仕様 92

か

画角と焦点距離 30
各部の名称 6
画質を設定する 66
画像を消す 35
画像を保護する 34
画像モード 69
家庭用コンセントを使う 17
偽色(ぎしょく) 71
距離表示について 31
黒白撮影にする 71

広角側にする 30
故障かな？と思ったら 84
コマの画素数を設定する 68

さ

再生画面での撮影データ表示 33
再生しているコマをプリントする 76
再生する 32
最低撮影可能コマ数 89
撮影と同時にプリントする 76
撮影の手順 40
撮影モードと機能の一覧 39
撮影モードの選びかた 38
システム構成 94
絞り 46
シャッタースピード 46
シャッタースピードと絞りの関係 46
シャッターボタンの「半押し」 28
消去を中止したいとき 35
初期化を中止したい場合は 24
ストロボGAを使う 78
ストロボ強制発光 ..... 50、51
ストロボのON/OFF 50
ストロボの動作について 51
ストロボ発光禁止 ..... 50、51
ズームレバーの使いかた 30
設定をリセットする 54
セルフタイマーを使う 65
セルフタイマーを途中で止めるには 65

た

注意していただきたいこと 10
調光範囲について 51
使い終わったら 36
取り扱い上のご注意 82

な

内蔵のストロボについて 50
ネックストラップをつける 5

は

パソコンとSCSI接続する 75
バッテリーについてのご注意 16
バッテリーの残量をチェックする 15
バッテリーの取り出しかた 15
バッテリーを入れる 14
被写界深度 46
日付・時刻の確認方法 21
日付・時刻を合わせる 20
必要なアクセサリー 12
ファインダーに現われるアラーム表示 88
ファインダー表示について 8
フォーカス方法を切り換える 58
フォーカスロックを使って撮影する 47
付属品 5
プリンターと接続する 76
プレビュー撮影をする 52
プレビューを使う 67
ぶれ 46
別売アクセサリーのご案内 90
望遠側にする 30
ボタン型（リチウム）電池について のご注意 19
ボタン型（リチウム）電池を入れる 18
ホワイトバランスとは 63
ホワイトバランスを設定する 63
ホワイトバランスを調整する 62

ま

マクロ機能を使って撮影する 48
マクロ撮影を止める 49
マニュアルフォーカス 60
マニュアルフォーカスの使いかた 59
マニュアルフォーカスを使った マクロ撮影 49
メモリーカードについて 13
メモリーカードの取り出しかた 23
メモリーカードを初期化する 24
メモリーカードを入れる 22

ら

リードオンリーデータにする 34
リードオンリーを解除する 34
露出補正 57
露出補正を解除する 57
露出を補正する 56

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店または表記アフターサービス取扱店が無償で修理いたします。
2. 保証期間内であっても次の各号に該当する場合は、有償修理といたします。
   (1) 本書のご提示がない場合
   (2) 本書の所定事項が未記入の場合、また字句を書き換えられた場合
   (3) 使用上の誤り、または弊社指定以外の者による修理や改造による故障および損傷
   (4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下、衝撃時により生じた故障および損傷
   (5) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
   (6) 消耗品の供給および交換
   (7) アフターサービス取扱店の営業時間外に修理を行う場合
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
4. 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

※本書は本書に明示した期間、条件のものにおいて無償修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、アフターサービス取扱店へお問い合わせください。

保証書

製品名	デジタルカメラXD530	
型番	YV52	
番号	No.	
保証期間	1年間	平成　年　月　日から 平成　年　月　日まで

お客様名
　ご住所
　電話番号

アフターサービス取扱店名
　住所
　担当者名
　電話番号

販売店名
　住所
　担当者名
　電話番号

このたびは、富士ゼロックス製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
本書は、本保証書うら面の保証規定により製品を無償にて修理することをお約束するものです。お買い上げから左記期間中に故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店またはアフターサービス取扱店に修理をご依頼ください。

※左記記入事項の記入および販売店名が記入されていない場合、本書は無効となることがありますので必ず記入の有無をご確認ください。記入がない場合には、お買い上げの販売店にお申し出ください。

〒107　東京都港区赤坂2-17-22 富士ゼロックス株式会社

この商品の保守・操作のお問い合わせは、お買い上げの販売店へご連絡ください。
ご連絡の際は、機械に貼付してあるラベルに記載している「機種名」および「機械番号」をお知らせください。

お問い合わせ先が不明の際は、お買い上げの販売店、または営業所へご連絡ください。

富士ゼロックスグループの営業所一覧

営業事業部・支店・営業所

中央販売本部	(03) 3584 - 3211
トヨタ営業部	(0566) 75 - 3511
第一販売本部	
北日本営業事業部	
北海道支店	(011) 241 - 7341
青森営業所	(0177) 75 - 2741
盛岡営業所	(019) 623 - 5475
秋田営業所	(0188) 62 - 4406
仙台支店	(022) 221 - 7651
山形営業所	(0236) 31 - 2662
福島支店	(0245) 22 - 9211
関東営業事業部	
埼玉支店	(048) 641 - 5012
新潟営業所	(025) 247 - 2211
宇都宮営業所	(028) 622 - 4111
群馬営業所	(0273) 26 - 1721
茨城支店	(029) 221 - 7575
千葉支店	(043) 297 - 2361
横浜支店	(045) 224 - 1302
湘南支店	(0462) 29 - 3211
山梨営業所	(0552) 26 - 5731
東京第一営業事業部	
千代田第一支店	(03) 3293 - 1452
千代田第二支店	(03) 3293 - 1459
港支店	(03) 3501 - 8551
銀座支店	(03) 3552 - 1411
新宿支店	(03) 3354 - 0511
東京第二営業事業部	
城東支店	(03) 5828 - 6221
城南支店	(03) 5423 - 5111
城西支店	(03) 3400 - 5161
城北支店	(03) 3981 - 3221
東京西支店	(042) [illegible] - 8111
第二販売本部	
中部営業事業部	
静岡営業所	(054) [illegible] - 2461
沼津営業所	(055) [illegible] - 1324
浜松営業所	(053) 454 - 4365
名古屋支店	(052) 583 - 4521
名古屋南営業所	(052) 583 - 9621
名古屋北営業所	(052) 583 - 9622
東愛知支店	(0566) 83 - 1771
長野営業所	(026) 227 - 0769
北陸営業所	(0762) 22 - 2591
福井営業所	(0776) 23 - 0442
富山営業所	(0764) 31 - 8751
岐阜営業所	(058) 276 - 1311
三重営業所	(0592) 26 - 1924
大阪営業事業部	
京都支店	(075) 241 - 0281
滋賀営業所	(0775) 22 - 4685
奈良営業所	(0742) 26 - 6811
大阪中央営業所	(06) 271 - 5285
大阪北営業所	(06) 305 - 3941
大阪第一支店	(06) 204 - 1081
大阪第二支店	(06) 315 - 7200
大阪南営業所	(06) 633 - 5923
和歌山営業所	(0734) 33 - 1460
神戸支店	(078) 272 - 4411
阪神営業所	(06) 412 - 4631
姫路営業所	(0792) 82 - 3030
高松営業所	(0878) 34 - 2111
松山営業所	(089) 941 - 5661
西日本営業事業部	
広島支店	(082) 262 - 2011
岡山営業所	(086) 225 - 7231
山陰営業所	(0852) 21 - 9494
山口営業所	(0839) 24 - 0600
福岡支店	(092) 411 - 9100
北九州営業所	(093) 541 - 2681
長崎営業所	(0958) 24 - 0911
熊本営業所	(096) 322 - 3131
佐賀営業所	(0952) 26 - 8750
宮崎営業所	(0985) 25 - 8383
大分営業所	(0975) 34 - 3463
鹿児島営業所	(099) 253 - 1881
沖縄営業所	(098) 863 - 8866

地区販売会社

北海道ゼロックス株式会社	(011) 271 - 4533
岩手ゼロックス株式会社	(019) 653 - 5519
宮城ゼロックス株式会社	(022) 221 - 2131
福島ゼロックス株式会社	(0249) 22 - 9700
群馬ゼロックス株式会社	(0273) 61 - 1431
栃木ゼロックス株式会社	(028) 637 - 5111
茨城ゼロックス株式会社	(029) 226 - 5711
埼玉ゼロックス株式会社	(048) 647 - 3211
千葉ゼロックス株式会社	(043) 221 - 2711
東京ゼロックス株式会社	(03) 3205 - 7211
多摩ゼロックス株式会社	(0426) 45 - 4851
神奈川ゼロックス株式会社	(045) 681 - 1101
新潟ゼロックス株式会社	(025) 246 - 1313
長野ゼロックス株式会社	(026) 227 - 1231
静岡ゼロックス株式会社	(054) 255 - 4431
北陸ゼロックス株式会社	(0762) 60 - 0900
愛知東ゼロックス株式会社	(0532) 32 - 7801
愛知ゼロックス株式会社	(052) 201 - 7141
三重ゼロックス株式会社	(0592) 28 - 7561
岐阜ゼロックス株式会社	(058) 276 - 1355
京都ゼロックス株式会社	(075) 255 - 3091
大阪ゼロックス株式会社	(06)　281 - 1501
奈良ゼロックス株式会社	(0742) 27 - 7801
兵庫ゼロックス株式会社	(078) 232 - 3341
岡山ゼロックス株式会社	(086) 243 - 1051
広島ゼロックス株式会社	(082) 243 - 3221
四国ゼロックス株式会社	(0878) 23 - 4411
北九州ゼロックス株式会社	(093) 531 - 3313
福岡ゼロックス株式会社	(092) 271 - 3111
長崎ゼロックス株式会社	(0958) 22 - 3330
熊本ゼロックス株式会社	(096) 367 - 2220
鹿児島ゼロックス株式会社	(099) 254 - 4222

県別特約店

株式会社テクノル	(0178) 47 - 8311
秋田ゼロックス株式会社	(0188) 23 - 4645
山形ゼロックス株式会社	(0236) 24 - 2468
株式会社テクノ山梨	(0552) 33 - 3151
福井ゼロックス株式会社	(0776) 34 - 3666
和歌山ゼロックス株式会社	(0734) 46 - 4300
株式会社ケーオウエイ	(0859) 35 - 5550
株式会社ミ・・フ	(0852) 27 - 0329
株式会社ウヘノクス	(0836) 21 - 1147
大分ゼロックス株式会社	(0975) 56 - 7112
株式会社ソアー	(0952) 33 - 0694
宮崎電子機器株式会社	(0985) 20 - 7666
沖縄ゼロックス株式会社	(098) 867 - 1415

[illegible] 1997年5月現在

富士ゼロ　クスに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターへご連絡ください
フリーダイヤル 0120-27-4100
(フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日を除く 9～12時、13～17時、東京でお受けします
ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用できません　全国通話かてる電話機をご使用ください。)

インターネットホームページで商品情報を提供しています　アクセス先は、http://WWW.fujixerox.co.jp

デジタルカメラ XD530 取扱説明書

著作者　富士ゼロ　ス株式会社
[illegible] インターフェース アンド デザイン開発部
[illegible] エンジニアリンク
発行者　富士ゼロ　ス株式会社
〒107 東京都港区赤坂2-17-22
電話 03 (3585) 3211

発行年月　1997年5月　第1版

Printed in Japan

撮影時のご注意

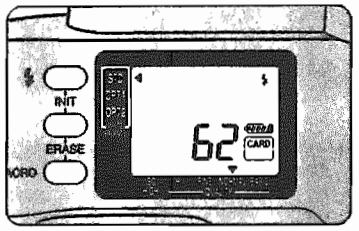
撮影時には、ストロボ、消去、MACROボタンを間違って押さないよう、注意してカメラを構えてください。

…マクロ撮影モードになると、ファインダー内のAFターゲットマークやパララックス補正枠などが消え、液晶表示パネルにMACRO表示が現れます。普通の撮影に戻すには、MACROボタンを押します。

…ストロボボタンを押すと、ストロボのON/OFFが切り換わります。もとの状態に戻すには、ストロボボタンを押します。

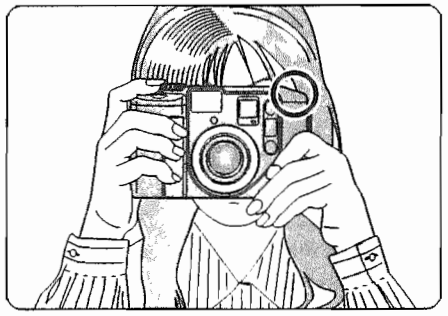
…消去ボタンを押しながら、ストロボボタンを2秒以上押すと、メモリーカードが初期化されてしまいます。

…消去ボタンを押しながら、MACROボタンを1秒以上押すと、メモリーカードが1コマ消去されてしまいます。

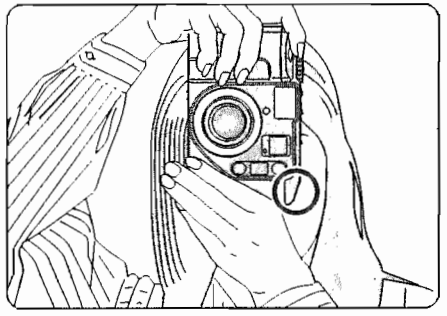


カメラの構えかた

横位置撮影



縦位置撮影



ストロボ撮影のときは、この図のように構えてください。

…レンズ、ストロボ、ストロボ調光センサー、ファインダー窓、AFセンサーが指やネックストラップで隠れないようにしてください。

シャッターボタン半押しについてのご注意

シャッターボタンの半押しが約10秒続くと、AE・AFロックは自動的に解除されます。
解除されたときは、再びシャッターボタンを半押ししてください。